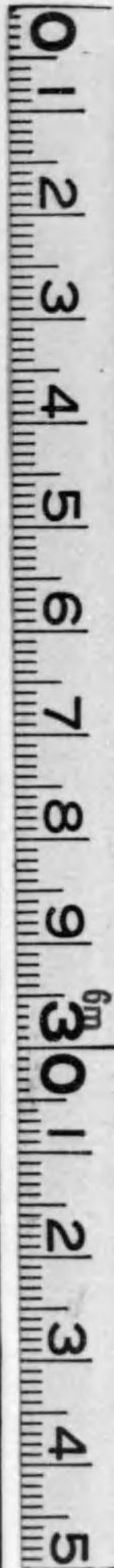


14.21

359

神戸市度量衡取締概況

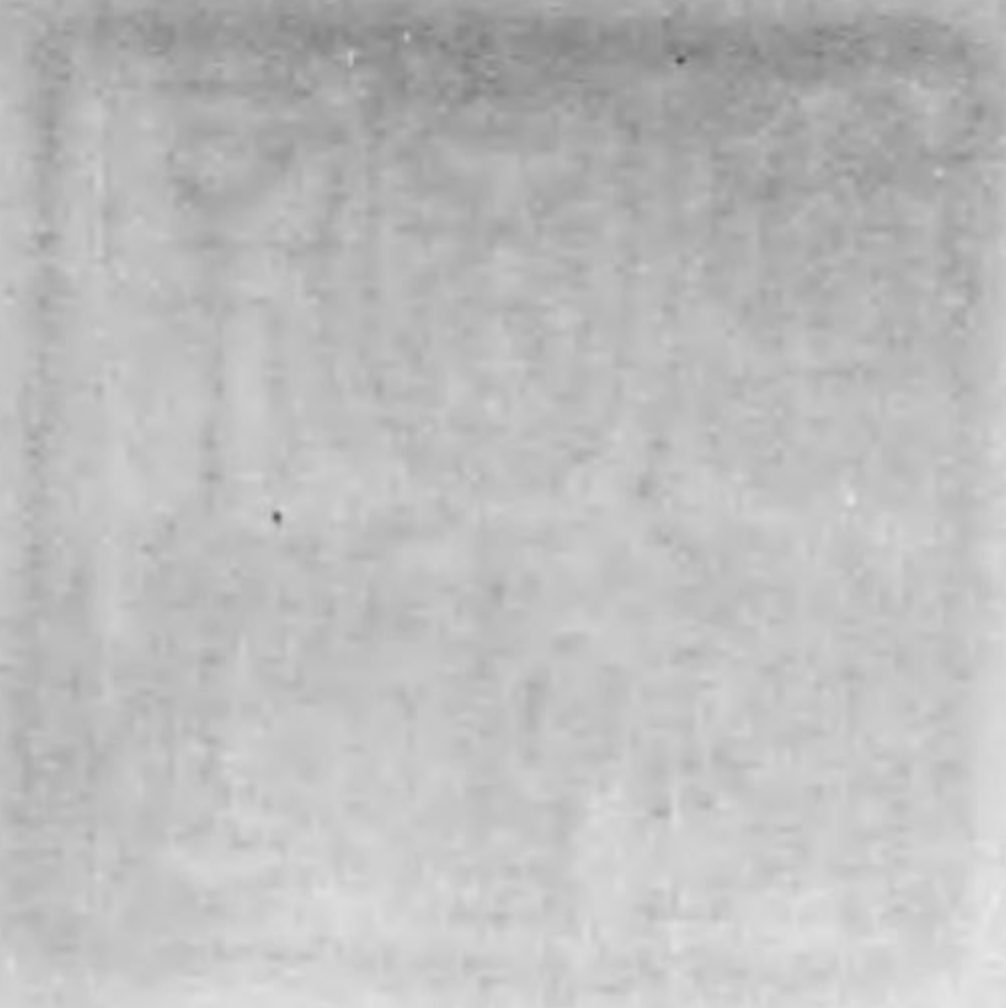


始



14.2  
359

神戸市度量衡取締概況



例 言

一本書ハ神戸市ニ於ケル度量衡取締員設置以來大正三年十二

月ニ至ル度量衡取締ノ一班ヲ示スモノトス

一本書中度量衡器數ヲ掲ゲタルハ調査ノ際提出セラレタル

ミニシテ尙他ニ遺漏ナキヲ保セズ

一本書掲記以外尙細密ノ數字ヲ調査セルモ本書ハ其煩ヲ避ケ

概要ノミヲ摘記スルニ止メタリ

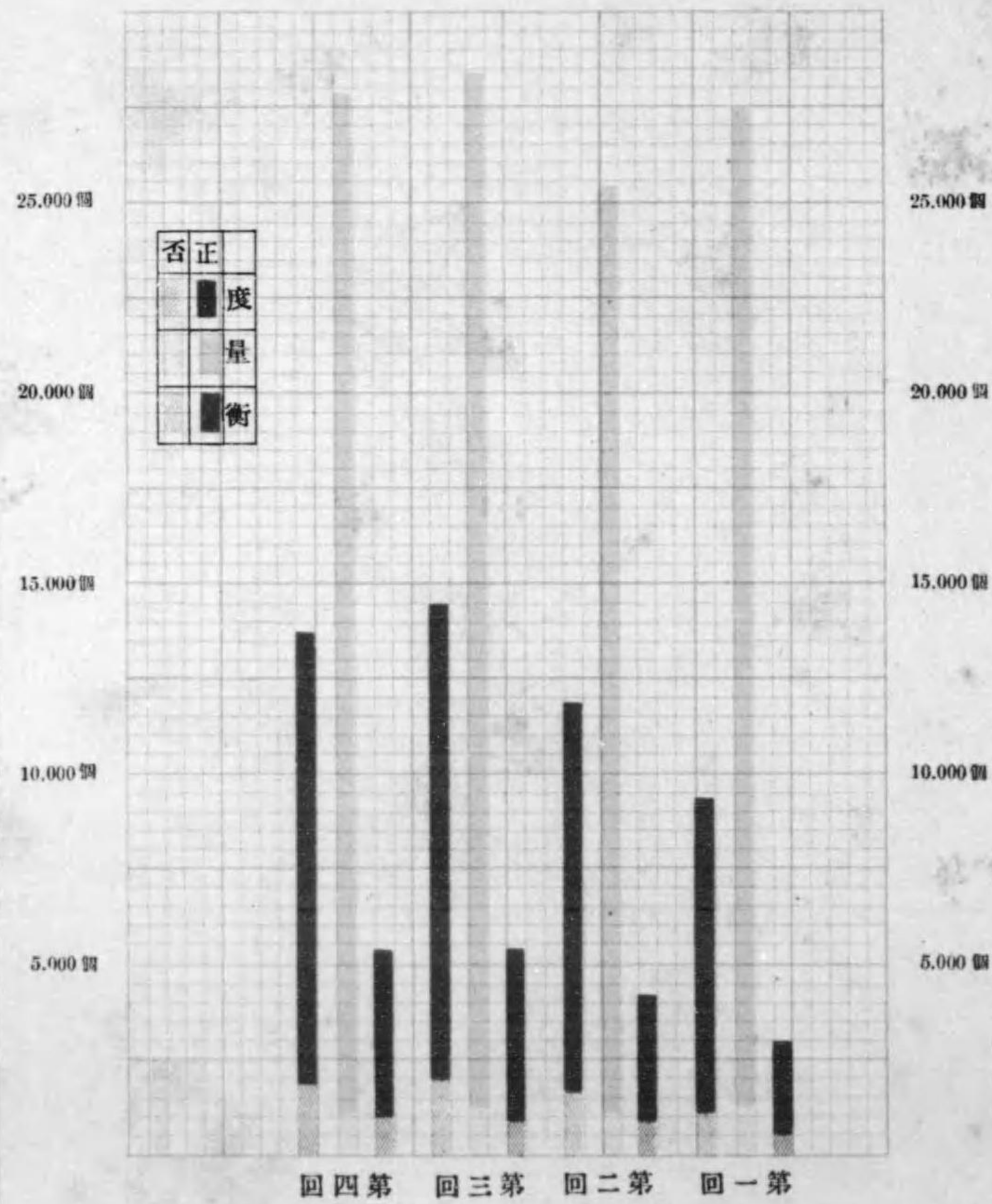
一本書ノ編纂ハ技手杉野正次ヲシテ主トシテ之ニ當ラシメタ

リ



大正  
4. 4. 28  
内交

神戶市度量衡取締成績

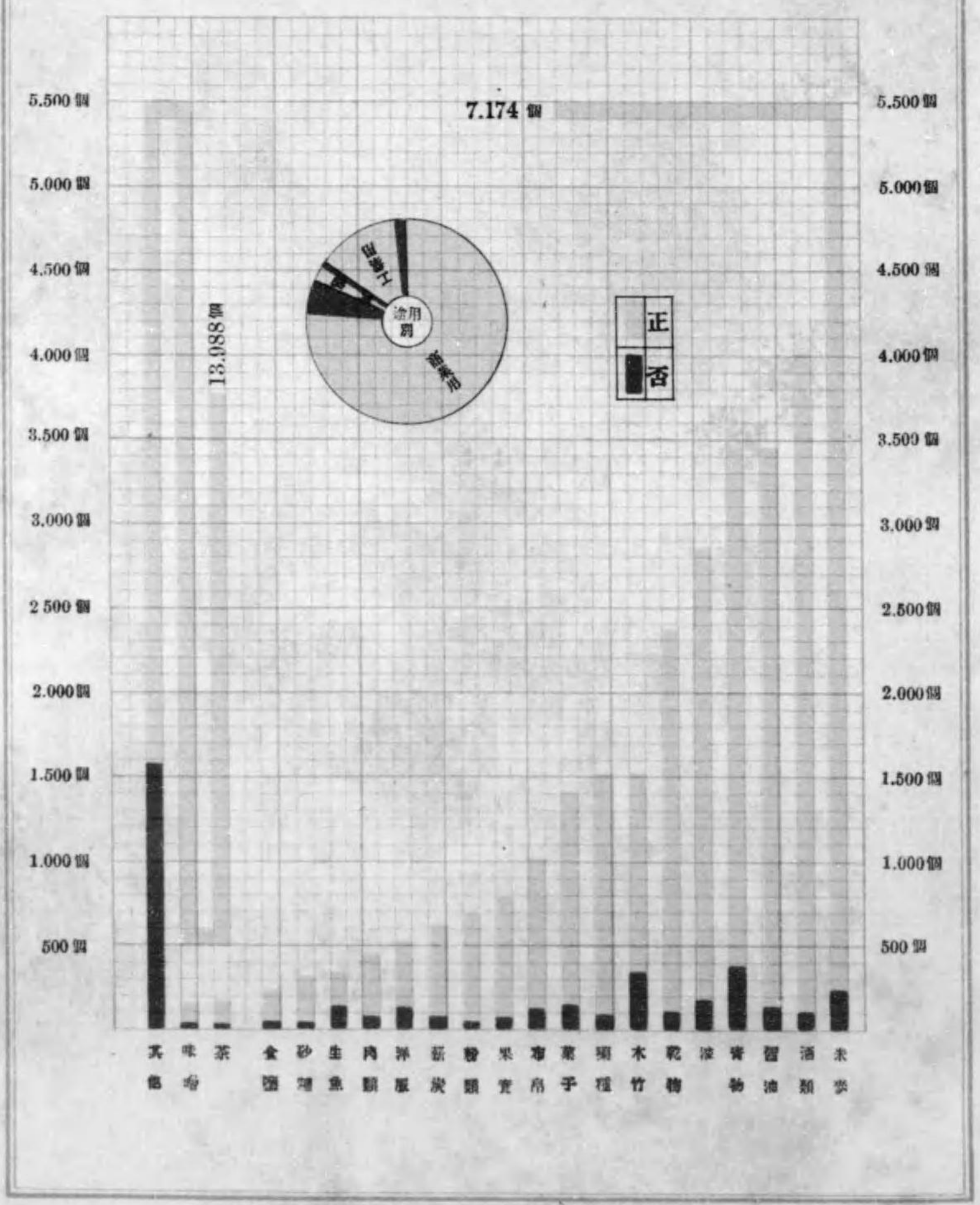


律度量衡の四つは天下の制度を定むる本なる故に、古の聖人之を重んじたまへり、尙書の舜典に同律度量衡とあるは帝舜の天下を巡狩したまふ時、四方の國にて其所の律度量衡を召集めて法制に合へるか違へるかを點檢したまへるなり、此四つは法度の器なれば、是に違ありては天下の制度亂るゝ故に、是を天下へ一同なる様に正したまへり、中庸に車同軌といへるも天下の制度一同なることをいへり。

(太宰純經濟錄)

五十六  
85

別途用衡量度市戸神  
(回四第)



# 神戸市度量衡取締概況目次

第一章 總 說	一
第二章 度量衡取締ノ沿革	三
第三章 甲種取締	五
一、概 況	五
二、不正事由	一三
三、職業別及用途別ノ觀察	二四
四、法令違反ノ防止	三五
第四章 乙種取締	三七
一、概 況	三七
二、計量取締	三九
三、行人取締	四九
第五章 水量メートル及瓦斯メートル取締	五一
第六章 營業者取締	五七
第七章 第一種取締	七〇

第八章 第二種取締 ..... 七四

附 錄 ..... 七九

一、檢定證印及附印ノ局部竝ニ検査済印 ..... 七九

二、度量衡器取締ノ公差 ..... 八一

三、度量衡器檢定手數料 ..... 八九

四、法定度量衡ノ名稱命位及比較 ..... 九五

目次終

神戸市度量衡取締概況

第一章 總 說



度量衡ノ統一ト正確トハ經濟上ノミナラズ學術、衛生其他百般ノ事業上ニ最モ重大ナル關係ヲ有ス從テ之レガ製作、修覆又ハ販賣ハ行政官廳ニ於テ之ヲ制限セザルベカラズ現行法ニ於テハ檢定ヲ受クルニ非ラザレバ之ヲ販賣スルコトヲ得ズトシ(一)檢定證印ナキモノ(二)修覆ヲ爲シタル後其ノ檢定ヲ受ケズ又ハ檢定ニ合格セザルモノ(三)變造シタルモノ(四)勅令ノ定ムル公差以上ノ差狂ヲ生ジタルモノ(五)命令ノ定ムル構造ヲ具備セザルニ至タリタルモノハ之ヲ販賣シ若ハ販賣ノ爲メ所持シ又ハ取引上若シ證明上ニ於ケル度量衡ノ計量ニ使用シ又ハ使用ニ供スル爲メ所持スルコトヲ禁ジタリ(度量衡法第八條)而シテ其一ニ該當スルモノハ一年以下ノ懲役又ハ五百以下ノ罰金ニ處シ(同第十三條)(一)免許ヲ受ケズシテ度量衡器ノ製作、修覆又ハ販賣ノ業ヲ營ミタルモノ及(二)度量衡器ノ製作、修覆又ハ販賣營業ノ停止中其ノ營業ヲ爲シタルモノハ五百圓以下ノ罰金ニ處ス(同第十四條)尙度量衡器ノ計量ヲ偽ル目的ヲ以テ不正ニ度量衡器ヲ使用シタルモノニ對シテモ一年以下ノ懲役又ハ五百圓以下ノ罰金ニ處スルコト、セリ(同第十三條)從テ之レガ取締ノ爲メ必要アリト認ムルトキハ店舗工場其他ノ場所ニ臨檢シ又ハ度量衡ニ關スル犯罪アリト認ムルトキハ搜索ヲナシ又ハ犯罪ノ事實ヲ證明スベキ物件ノ差押ヲナスコトヲ得トセリ(同第十條)

度量衡器ノ種類ハ現行法ニ於テ之レヲ大別シテ度量器六種即チ直尺、曲リ尺、疊尺、卷尺、鏈尺、縮尺トシ量器五種即チ秤、斗、概、化學用量器、水量「メートル」、瓦斯「メートル」トシ衡器三種即チ秤、分銅、錘トシ「ヤード、ポンド」法度量衡器ノ度量器六種衡器三種鯨尺度量器四種合計二十七種トシ更ニ物質形狀等ニ依リテ之ヲ分ツトキハ其種類幾百ナルヲ知ラズ然ルニ使用者ハ適當ノ器物ヲ選擇スルコトナク何レモ舊慣ニ依リテ竹製直尺木製方形樹木製桿秤ヲ以テ各般ノ用途ニ應ゼシメントス之ガ爲メニ計量ノ不便、不正確ナル殆ド數フベカラズ例ヘバ普通五匁目盛秤量一貫ノ桿秤ノ使用公差ハ極量七匁五分ナルニ普通感量十萬分ノ一秤量一貫ノ天秤ノ使用ノ公差ノ極量ハ一厘五毛ナレバ同ク一貫ノ秤量ニ於テ公差ニ七匁四分八厘五毛ノ相違アレバ計量物ノ精粗ニ依リテ各其適器ヲ用ヒザルベカラズ又鯨尺ハ布帛ヲ度ル場合ノ外之ヲ使用スルコトヲ得ズ(施行細則第四十二條)木製樹ニシテ穀類用、液類用等ノ表記アルモノ、外ハ此等ノ計量ニ使用スルコトヲ得ズ(同第四十三條)五斗以上ノ穀類計量ニハ一斗未滿ノ樹ヲ用ヒルコトヲ得ズ(同第四十四條)若シ一斗以上ノ穀類ヲ授受スルノ際一斗樹ヲ用ヒザルトキハ之ヲ拒ムコトヲ得(明治十九年農商務省令第二號)穀類ヲ計量スル場合ニハ圓壺狀斗概ヲ使用セザルベカラズ、而シテ斗概ハ大中小ニ依リテ各制限アリ(施行細則第四十五條)桿秤、臺秤等ノ使用ニ對シテモ亦一定ノ制限アリ

度量衡器ノ樞要ナル日常什器タルコト今更絮説ヲ要セズ殊ニ社會ノ進歩ト共ニ度量衡ノ利用範圍ハ益擴張シ且ツ精密ヲ要求スルニ至ル而シテ使用ノ頻繁ナル本市ノ如キニ於テハ使用ノ際不知不識差狂ヲ生ジ或ハ構造ニ異狀ヲ來シ又ハ法令ヲ知悉セザルノ結果往々ニシテ法令ニ違反スルニ至ルモノ尠シトセズ之ヲ以テ使用スルモノニ對シテ注意ヲ促シ指導ヲ與ヘ以テ法令違反ノ事實ヲ未然ニ防止シ進ンデ取引ノ安全ヲ計ルハ極メテ緊要ナリトス之レ本市ニ於テ度量衡取締員ヲ設クルニ至リタル所以ニシテ度量衡取締ノ目的亦實ニ之ニ他ナラザルナリ

## 第二章 度量衡取締ノ沿革

度量衡法ノ始メテ制定セラレタルハ明治二十四年ニシテ同二十六年ヨリ之ヲ實施シ營業ノ目的ニ使用スル度量衡器ハ毎年一回之ヲ臨檢スルコト、シ度量衡器ノ取締及臨檢ハ地方長官之ヲ行フトシ更ニ地方長官ハ市町村長ヲシテ取締ヲ行ハシムルコトヲ得ト定メタリ、本縣ニ於テハ明治三十七年ヲ以テ度量衡取締規則ヲ制定シ其ノ施行手續ニ於テ度量衡器ノ取締ニ關スル市長ノ義務ヲ規定シタリ由來本市ノ如キ取引ノ頻繁ナル都會ニ於ケル度量衡器ハ之ヲ取引ノ閑散ナル地方ニ比シテ取締ノ緩急同日ノ談ニアラザルヲ以テ本市ハ明治四十一年九月以來十二月迄ニ專任技手二名事務員一名ヲ置キ翌四十二年二月ヲ以テ度量衡取締規程ヲ制定シ以テ之ガ取締ヲ實施スルコト、ナレリ、是ヨリ先キ度量衡法ノ實施ニ伴ヒ市ノ外勤吏員ヲシテ主管事務ノ傍ラ之ガ異動ヲ調査セシメ又ハ取締ノ補助ヲナサシムルコトトセシモ元來度量衡器ノコトタル專門ノ智識ト技術ヲ要スルヲ以テ普通外勤吏員ヲシテ之ニ任セシムルハ到底完全ヲ期スル所以ニアラザルヲ以テ專任吏員ヲ任用スルコト、ナレリ



本市度量衡取締規程ハ市ニ取締員若干名ヲ置キ營業者、使用者、所有者等ニ就キ正確ナル器物ノ販賣、所有、使用ヲ獎勵シ法令違反ノ事實ヲ知ラズシテ使用セルモノニ對シテ誠告ヲ加ヘ以テ器物ノ正確ヲ保持スルト共ニ法令違反者ナカラシムルヲ目的トスルモノニシテ度量衡取締員ト稱スルハ技手、助手ヲ以テ之ニ充テ且ツ一定ノ制服ヲ着用セシムルヲ原則トシ各戸ニ就キテ度量衡ニ關スル取締ニ任ジ縣廳ニ於テ施行スル第一種取締ノ補助ヲナサシムルコト、セリ

明治四十一年ニ於テ始メテ度量衡取締員ヲ任用シタル以來先ヅ度量衡器販賣業者ニ就キテ注意ヲ與ヘ次デ調査ニ要スル器具ヲ調ヘ以テ市内各戸ニ就キ調査スルコト、シタリ

本市ノ度量衡取締ハ度量衡法第十三條ニ規定セル第二種取締ニ屬スルモノニシテ更ニ之ヲ甲種、乙種ノ二ニ分ツ甲種取締ト稱スルハ業務上取引若ハ證明ノ爲メ使用シ又ハ使用ニ供スル爲メ所持スル度量衡器ニ付キ基準器ニ比較シテ其正否ヲ調査スルモノニシテ乙種取締ト稱スルハ隨時必要アリト認ムルモノニ對シテ度量衡器ノ營業所又ハ使用ノ場所等ニ就キテ之ヲ行フモノトス

明治四十二年二月以來甲種取締ヲ施行セシコト四回ニシテ今ヤ第五回ノ施行中トス

明治四十二年度量衡法改正ノ結果水量「メートル」、瓦斯「メートル」、化學用量器、「ヤード、ポンド」法度量衡器等ヲ包含スルコト、ナリ取締ヲ要スベキ器數ノ増加シタルト本市發展ノ趨勢ニ伴ヒ一般度量衡器ノ増加著シキヲ以テ明治四十四年技手一名ヲ増加シ以テ之ニ任ズルコト、セリ度量衡法ノ改正ニ伴ヒ其翌四十三年本縣度量衡取締規則ヲ改正セラル、アリテ四十五年ヨリ計量調査ヲ行フノ必要ニ

迫ラレタルヲ以テ更ニ技手一名ヲ増加シ次デ度量衡取締規程ニ改正ヲ加ヘタリ更ニ最近ニ至リテ瓦斯「メートル」ノ取締ヲ施行スルノ必要アリ斯クテ度量衡ニ關スル事務ハ年ト共ニ益々増加スルニ至レリ要スルニ本市ニ於ケル度量衡ノ取締ハ創始以來僅々六箇年ニ過ギズ之ニ從事スル取締員ノ如キモ亦六名ニ過ギザルモ本市ニ於ケル度量衡器ハ著シク正確トナリ、計量モ亦次第ニ統一セラレ今ヤ全國各都市中最も完全ナリトノ批評ヲ受クルニ至レリ  
以下章ヲ分チテ取締ノ概況ヲ述ベントス

### 第三章 甲種取締

#### 一、概況

甲種取締ハ業務上取引證明ニ使用シ又ハ使用ニ供スル爲メ所持スル度量衡器ニ付基準器ニ比較シテ其正否ヲ調査スルモノニシテ正否ノ疑ハシキ度量衡器ハ檢定ヲ受ケシメ不正ノ判明シタル度量衡器ニシテ修復シ得ルモノハ修復ノ上檢定ヲ受ケシメ修復シ能ハザルモノハ廢棄セシメ其他使用方ヲ誤マレルモノハ之ヲ改メシメ制規ノ度量衡器ヲ備ヘ付ケザルモノハ之ヲ備ヘ付ケシム、而シテ甲種取締ニハ調査用具ノ裝置アル車輛ヲ人夫ニ曳カセ取締員二人ヲ一組トシ店舗、倉庫、工場其他器物ノ存在スル場所ニ就キテ調査シ或ハ途上行商人ノ器物ヲ調査シ或ハ艇ヲ雇フテ艦船行商人ノ器物調査ヲナスモノニシテ若シ不正ノ廉アルトキハ之ヲ指摘シ使用者ニ懇示スルヲ以テ器物ノ措置ニ就テハ絶エテ不平ヲ唱

明治四十二年本市度量衡取締規程ノ制定ト共ニ調査用具ヲ整へ第一回ノ各戸調査ニ着手シ四十三年八月ヲ以テ終了スルニ至ルマデ實ニ一箇年半ヲ要シ爾後引續キテ之ヲ施行シ大正三年十月ヲ以テ第四回ノ各戸調査ヲ終リ今ヤ第五回ノ調査中ナリ

第一回ノ調査ニ着手シタル當時ニ在リテハ本市度量衡器ハ極メテ亂雜ニシテ構造ニ異狀ヲ生ジタルモノ、加工シタルモノ、類似シタルモノ、偽造變造シタルモノ、差狂ヲ生ジタルモノ等ヲ使用スルモノ頗ル多數ニ上レリ然ルニ俄カニ之ガ使用ヲ嚴禁スルトキハ忽チ器物需給ニ權衡ヲ失スルヲ以テ先ヅ偽造變造及ビ類似ノ器物ヲ淘汰シ、加工ヲナシタルモノ、使用ノ制限ヲ誤リタルモノ其他著シク差狂アルモノ等ハ相當措置ヲナサシメ努メテ度量衡觀念ノ普及ヲ圖リ四十三年五月ニ至リ調査用具一組ヲ増加シ同年八月末日ニ至リ漸ク第一回ノ各戸調査ヲ終了セリ、即チ各戸調査ハ約一箇年半ヲ要セシモノトス

更ニ明治四十三年九月引續キ第二回ノ各戸調査ニ着手セリ今回ハ前回ニ比シ取締ノ程度ヲ稍嚴ニナシ任意ニ加工シタルモノ、構造ニ異狀アルモノ、差狂アルモノヲモ整理セントシ使用者ヲ調査スルニ先立チ營業者ニ就キ器物ノ正否ヲ調査シ不良ノ器物ヲ發見シタルトキハ之ヲ修覆シテ再檢定ヲ受ケシメ或ハ仕入先ニ返却セシムル等ノ措置ヲ採リ同四十五年三月即チ約一箇年半ヲ以テ第二回ヲ了シ同年四月ヨリ第三回ノ各戸調査ニ着手シタリ之ヨリ先キ營業者ハ器物ヲ精選シ營業ヲ着實ナラシメン爲メ同

業組合ヲ組織シ度量衡ノ先覺者トシテ其使用者ヲ指導シ間接ニ取締ヲ補助スルコト、ナリ（使用ノ制限ニ付注意ヲ與フルガ如キ例）タレバ市ノ取締ニ於テハ勉メテ積極的ノ指導ヲ目的トシタリ從テ不正器物ハ自然ニ構造ニ異狀ヲ生ジタルモノ及差狂ヲ生ジタルモノ、多數ヲ存スルノ外少數ノ不正器アルノミトナレリ

第一第二回甲種取締施行中使用者ハ不正器物ヲ發見セラルレバ處罰セラル、コトアラントノ杞憂ヲナスモノアリ或ハ器數ノ多寡ニヨリ市ノ稅源ニ供セラル、ニアラザルヤト意思スルモノ多ク爲メニ調査ヲ嫌厭シ器物ヲ隱蔽スルモノアリタレドモ第三回調査ニ至リテ克ク指導ニ服シ杞虞ヲ氷解シ進ンデ調査ヲ受クルノミナラズ態々小路裏長屋ヨリ器物ヲ携ヘテ調査ノ現場ニ提出スルアリ又行商人ニシテ進ンデ調査ヲ請フモノアルニ至レリ、第三回甲種取締ハ大正三年五月ヲ以テ終了セリ此期間ハ實ニ二箇年ヲ要セリ

第四回調査ハ大正二年三月ヨリ大正三年十月ヲ以テ終了セリ此期間ニ於テ二組ノ吏員ハ第三回ト第四回ト共ニ施行スルコト、ナリタルヲ以テ比較的短期間即チ八箇月ヲ要シタルニ過ギズ  
左ニ第一回ヨリ第四回ニ至ル取締成績ヲ表示スベシ

調査戸數	第一回	第二回	第三回	第四回
	八、二五五戸	九、一八〇戸	一一、三三二戸	一一、五八四戸

度器總數	同不正數	量器總數	同不正數	衡器總數	同不正數	總數	不正數	百箇ニ對スル不正器數
二、九九一	四五三	二七、六二三	一、四四二	九、四四一	一、〇六八	四〇〇、五五五	二、九六三	七、四
四、二七五	七六六	二五、五七四	一、一〇〇	一、一九五	一、七〇三	四一、八〇四	三、五七九	八、六
五、五〇三	八九九	二八、五八二	一、三三三	一、四六二	二、〇七九	四八、七〇五	四、二〇九	八、六
五、三七六	一、〇一〇	二八、〇三八	一、〇〇七	一、三八〇	一、八一	四七、二四四	三、九二九	八、三

調査戸數ハ第一回ニ於テハ八千二百二十五戸ナリシガ回ヲ重ヌルニ從ヒテ増シ第四回ニ於テハ一萬一千五百八十四戸トナレリ  
 度量衡器ノ總數ハ第一回ニハ四萬餘箇ナリシガ第四回ニハ四萬七千餘箇トナレリ而シテ第三回ニ於テ著シク増シタルハ「ヤード、ポンド」法度量衡器ヲ含ムニ至リタルニ因ル第四回ニ於テ多少減少セルハ行商人ニ對スル取締成績ヲ便宜別表トナセシト歐洲戰亂ノ結果外商ノ閉鎖シタルト世間一般不景氣ノ爲メ不正器ヲ淘汰シ補充セザルモノアルニ因ルモノトス

右歩合百箇ニ對スル不正器數ハ第一回ニ於テハ七箇四分ナリシガ第二回ニ於テハ稍嚴密ニ調査セシヲ以テ其割合稍増加シテ八箇六分トナリ第三回ニ於テハ第二回ノ調査ニ比シ一層嚴密トナリタルモ既ニ器物改良ノ緒ニ就ケルヲ以テ第二回ニ等シク八箇六分ニ過ギズ第四回ニ於テハ更ニ八箇三分ニ減少セリ  
 左ニ第四回ニ於ケル成績ノ詳細ヲ掲ゲン

第四回甲種取締成績

器		度		直		曲		尺		疊		尺		總數	正數	不正數	受檢	修正	ノ	廢棄	其他
ヤード	尺、米	ヤード	尺、米	ヤード	尺、米	ヤード	尺、米	ヤード	尺、米	ヤード	尺、米	ヤード	尺、米								
一〇〇	六〇	二六	八六一	二六八	一、六四三	二、一五一	一、三六八	二〇七	二七五	一、三	六七	一一〇	三三六	一	一	一	三	二	一	一	一
八六	五〇	一八	七〇四	二〇七	一、三六八	一、七二四	一、三六八	二〇七	二七五	一、三	六七	一一〇	三三六	一	一	一	三	二	一	一	一
一四	一〇	八	一五七	六一	二七五	四三七	一、三六八	二〇七	二七五	一、三	六七	一一〇	三三六	一	一	一	三	二	一	一	一
三	五	四	八六	一三	六七	一一〇	三三六	二〇七	二七五	一、三	六七	一一〇	三三六	一	一	一	三	二	一	一	一
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一

數											
器 衡						器					
秤			合 計	水 量 「メートル」	瓦 斯 「メートル」	化 學 用 量 器	斗 概		木 製		陶 磁 器
臺 秤	上 皿 秤						板 狀	圓 壩 狀	方 形	圓 壩 形	
	ポンド	貫、斤、瓦									
一五九	一一一三	一六	二八、〇三八			八六	三一八	三、六六三	二一、八七三	三九七	一四
一三五	一、〇六九	一四	二六、九三二			六四	三三三	三、五五一	二一、〇四六	三八一	一三
二四	一四四	二	一一、〇七			二二	五	一一二	八二七	一六	一
九	二八	一	二六八			九	一	二六	一八三	二	
一一	一〇〇		六八七						三	二	
三	三		三八八			一三	一	七二	四五二	六	一
一	三		三三三						一九〇	六	

器 度													
量			器 度										
樹 漆	玻 璃 製	金 屬 製	合 計	計			縮 尺		鏈 尺		卷 尺		
				ヤード	鯨	尺、米	ヤード	鯨	尺、米	ヤード	鯨	尺、米	
四	八九二	七九一	五三七六	五二七	一、六八〇	三、一六九	七	五	六		一、二六	二	九一
四	八六一	六九八	四、三六六	四二二	一、三九四	二、五五一	六	一	五		一〇四	二	七八
	三一	九三	一、〇一〇	一〇六	二八六	六二八	一	四	一		三三		一三
	一八	二九	二九九	二五	六九	二〇五			一		五		三
			一			一							
	一三	五四	六九三	八一	二〇三	四〇九	一	四			一七		九
			一〇										二

器	度				事由	種別	
	檢査	使用制限	變造	修覆		直	曲
漏	101	7	2	7	尺、米	尺	直
七	7	7	7	6	鯨	尺	直
三	1	1	1	8	碼	尺	直
八	1	1	1	3	尺、米	尺	曲
四	1	1	1	1	碼	尺	曲
五	1	1	1	3	尺、米	尺	疊
三	1	1	1	1	鯨	尺	疊
二	1	1	1	9	碼	尺	疊
四	1	1	1	3	尺、米	尺	卷
1	1	1	1	1	鯨	尺	卷
四	1	1	1	5	碼	尺	卷
1	1	1	1	1	尺、米	尺	鏈
1	1	1	1	1	碼	尺	鏈
1	1	1	1	1	尺、米	尺	縮
1	1	1	1	3	鯨	尺	縮
1	1	1	1	1	碼	尺	縮
100	1	2	1	6	尺、米	尺	計
七	7	1	1	9	鯨	尺	計
三	1	1	1	3	碼	尺	計

甲種取締ニ於テ不正器トシテ措置シタルモノヲ示スハ指導、製作及使用上ノ注意ヲ喚起スルニ於テ好箇ノ資料タルベシ左表ニ載スル所ハ調査ノ際最初ニ發見シタル事由即チ該器ガ不正トナリタル第一ノ原因ヲ擧グルモノナレバ其心シテ注意セザルベカラズ

第四回甲種取締不正事由表 (其一)

二、不正事由

百箇ニ對スル不正器數	總		計	計	ボンド
	計	計			
八三	四七二	四三、三一五	一三、八三〇	一、二〇一	二二二
調査戸數	三、九二九	一、八二二	一、八二二	一、八二二	一八二
現住戸數	九〇七	三、四〇〇	三〇	一〇	三〇
八八、二五一	八七一	一、七二四	一〇	一〇	一〇
	四二七	一、八七	六	六	六

數	器													
	衡													
	鍾		分		秤				天					
計	定量增鍾		定量鍾		銅		自働秤	十分秤	上皿天秤	天秤		天秤		
	貫、斤、瓦	ボンド	貫、斤、瓦	ボンド	貫、斤、瓦	ボンド	貫、斤、瓦	ボンド	貫、斤、瓦	ボンド	貫、斤、瓦	ボンド	貫、斤、瓦	
一三、六一八	一一	一〇	1	1	二二	三〇、一六	二	1	1	1	二	一九八	一	六三
一一、八三六	八	八	1	1	二二	二七、七	二	1	1	1	二	一六三	1	五八
一、七八二	三	二	1	1	1	二四	1	1	1	1	1	三五	一	五
三三〇	1	1	1	1	1	一四六	1	1	1	1	1	八	1	四
八五四	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	一
四一四	三	一	1	1	1	二〇	1	1	1	1	1	1	1	1
一八四	1	1	1	1	1	七八	1	1	1	1	1	1	1	1

器														量				
其	類	容	注	塗	繼	反	間	口	鐵	形	腐	磨	毀	目	表	附	檢	使
他	似	量	口	リ	目	リ	隙、	緣、	線、	狀	蝕	減	損	盛、	記	着	查	用
							漏	內	帶					識	物	漏	限	
二〇	二	二〇	一	一六	五	一	二六九	五	一〇	一	三	一	一三	一	一八	二五	一八六	五
		二							二	六					一	五		
三	五	一						二	一	二		一				四	三	
一													五				一八	
													一					
																	九	
		二				八						一五	四			九	二六	
						一							一		一	一	一	
三	三	三		一六	五	九	二六九	五	二	七	五	一五	六九	一〇	一四	一四	二七	五

變	修	證	事由	種別	器											計	
					其	類	寸	角	副	連	腐	磨	毀	枉	目		表
造	覆	印			計	他	似	法	度	枝、	接、	蝕	減	損	撓	盛、	記
										端	繼			割	レ	標	
				方形	四三	一				六			六	二	九	四	六
				圓筒形	二七	二	三					一	五	一		七	二
				金屬	二六	一	五							一	八	五	
				玻璃	一七	一		三	七						三〇	一	
				陶磁器	八			一							二		
				珐瑯塗	一〇							二					
				化學用	七										三		
				斗	一四										二		
				圓筒狀	一三										二		
				板狀	三												
				概	一												
				計	二八	二	六	三	三	二	一	六	一〇	二	九	五	六
					二六	二						五	一〇		七	二	
					一〇								七		一		



衡器	計		他		七		四		三		一		六		一		二		三	
	1100	1100	1100	1100	1100	1100	1100	1100	1100	1100	1100	1100	1100	1100	1100	1100	1100	1100	1100	1100
計	1100	1100	1100	1100	1100	1100	1100	1100	1100	1100	1100	1100	1100	1100	1100	1100	1100	1100	1100	1100

前表ニ依リテ之ヲ見ルニ直尺ニ於ケル不正事由ハ毀損割レ半數以上ニ上リ、之ニ次グヲ検査漏レトス  
 毀損割レハ使用ノ亂雜ナルト多年使用シタルニ基クモノニシテ検査漏レハ定期ノ検査ニ提出セザルニ  
 由ルモノトス、曲尺ニ於ケル不正事由ハ検査漏レ其半ハヲ占ム、度器ノ合計ニ於テモ亦毀損割レ、檢  
 査漏レヲ以テ最モ主ナル不正ノ事由トス之レニ次グヲ目盛、標識、證印、類似副枝端金具等トス  
 量器特ニ方形樹ニ在リテハ間隙漏水、検査漏レ、附着物、使用制限等ヲ主ナル事由トス、金屬樹ニ在  
 リテハ類似、検査漏レ、圓錐狀斗概ニ在リテハ毀損、検査漏レヲ以テ不正ノ主ナル事由トス、而シテ  
 間隙漏水ハ取扱ノ粗漏ト使用期間ニ基キ附着物及毀損ハ取扱ノ粗漏ニ原因シ使用制限及類似ハ法令ヲ  
 注意セザルニ因ル

衡器ノ大部分ヲ占ムル桿秤ニ在リテハ錘絲、搾リ、及及受、検査漏レヲ以テ主ナル不正事由トス、衡  
 器ノ總數ニ於テモ亦之ニ同ジ、錘絲ハ自己修覆ニ依リ搾リ及及、及及受ハ取扱ノ粗漏ト不注意ニヨルモ  
 ノトス

三器共通ノ不正事由大部分ヲ占ムルハ検査漏レ及取扱ノ粗漏ニ基ク構造ノ異狀トス検査漏レハ直接取  
 引賣買ニ使用セザルモノニシテ證明ノ爲メニ使用スルモノ大多數ニ上レリ即チ大工、指物、裁縫、醫  
 師、質、測量師、學校等ニシテ商品賣買ヲナスニアラザレバ検査ヲ受クルヲ要セザルモノト誤解スルモ

ノ多シ、取扱ノ粗漏ニ基ク構造ノ異狀例ヘバ一升樹ノ價五拾錢ナルトキハ之ヲ輕ンジ取扱粗漏トナリ  
 從ツテ構造ニ異狀ヲ生ズルヲモ願ミズ、樹一代ノ間ニ計量セラル、分量ヲ積算シテ考察スルモノ（公  
 認セラレタル全量ノ百分ノ一ノ差狂アル一升樹ヲ以テ米ヲ計ルニ一年ニ三百石ヲ計量スルモノトシテ  
 五年間使用ニ堪フルモノトスレバ實ニ十五石ノ積差ヲ生ジ米一石貳拾圓トスレバ參百圓ノ値ヲ左右ス  
 ルガ如キ類）稀ナリ使用者ニシテ適當ノ注意ヲ怠ラザレバ使用期間ヲ延長シ得ルノミナラズ計量ノ正  
 確ヲ保持シ得ルモノタルヲ證スルモノトス  
 左ニ第一回ヨリ第四回ニ至ル成績ヲ表示シ參考ニ供ス

器	度						事
	目盛、標識	表記	検査漏	使用制限	變造	修覆	
	二七	二八	八八	一	一	一	第一回
	三九	一一	二六四	二	一	一	第二回
	七九	三	一九四	三	一	一	第三回
	八一	八	二九三	七	二	一	第四回



器														
注	塗	繼	反	間	口	鐵	形	腐	磨	毀	目	表	附	檢
口	リ	目	リ	隙、漏	縁、内	縁、鐵	狀	蝕	減	損	盛、標	記	着	査
漏			水	面	帶								物	漏
			七	一五八	二一六	三四	四			八四		一九二	二一六	二五一
			七	二〇五	九五	一五	一一			六七		七八	一六一	二二二
		六	一	二四一	一一八	二二		一	六	七一		三一	一九九	二六三
		一六	五	二六九	五七	二二	七	五	一五	六九		二〇	一四四	二七二

量														
器														
度														
使用	變	修	證	計	其	類	寸	角	副	連	腐	磨	毀	枉
制	造	覆	印	計	他	似	法	度	枝、端	接、繼	蝕	減	損、割	撓、綫
限									具	目			レ	レ
一八五			一八五	四五三	六		二八	七		一			八〇	一三八
八三			六七	七六六	二八		二〇	三	二	九			二七四	
七八	二	一	五〇	八九九	二五	四	四	四	七	五	三		四三八	
五六	二	五	四九	一〇一〇	一三	一四		四	一三	三	三	一一	四七一	九

器														
連 力 杆	錘、增錘、增錘臺	把 手	支柱、立筒、天板	比 例 部	桿 休 ミ	臺、 車	銓、 螺 子	承 軸、 及 蓋	水 平 器	槓 杆	調 子 玉	緒 紐	錘 絲	皿、皿受、鉤
						八	一六				六	二九七	六	六
	二				七	三	二二		一九		四	四一七	四	四
	三		一	一	二	二	一〇		三一			六	四八七	五
	四九		五	三	三	一一	一	四	三八		二	四六	四二〇	一三

衡										器 量				
及、 及 受	頭、 尻 金 具	桿	目 盛、 標 識	表 記	附 着 物	檢 查 漏	使 用 制 限	變 造	修 覆	證 印	計	其 他	類 似	容 量
一〇〇	一三	一六		九	七二	一四二				三八	一、四四二	一三		八七
一七一	二	三八		三	二二三	二一〇				二一〇	一、二一〇	二二九		八〇
二〇三	一七	二		一	一八八	二五八	二	一	一	七一	一、三三三	一四九	三	八三
一四九	六	二二		三	八九	三三〇	四八	六	三	五二	一、一〇七	三四	三九	二二

計	器				衡				
	其 他	榨 り	四 隅	感 動	秤量、掛量、重量	直 點、標 點	毀 (分銅、定錘) 損	指針、腕ミ、度表	桿 キ
一、〇六八	九〇	九九	二七	一九	一八〇	二〇	一	一	一
一、七〇三	九〇	二六四	二九	二四	九八	四三	二	一	一
二、〇七九	一六二	三八九	二〇	二二	九七	四九	一〇	一	一
一、八二二	二二	三〇九	二四	一一	九二	三六	五	一〇	一

三、職業別及用途別ノ觀察

第一回及第二回ノ甲種取締ニ於テハ職業別ニヨリテ分類シ以テ正否ヲ觀察スルノ資料トセシガ職業ニヨリテ分類スルヨリハ用途ニ依テ分類スルノ適切ナルヲ認メタレバ第三回甲種取締以來職業別ヲ廢シテ用途別トセリ即チ酒ヲ計量スル樽ハ如何、醬油ハ如何等其ノ用途ニヨリテ統計セシモノナリ故ニ使用者ニ己ガ職業ニ使用スル不正ノ割合ヲ自覺セシメ且ツハ取締ニ於テ用途何々ニ對シテ特ニ頻繁ニ取

締ヲ爲サル可カラザルカラ知ルノ資料トナスモノトス

甲、職業別ニヨル觀察

職業別	第一回		第二回		合計	
	正	否	正	否	正	否
吳服、太物	七五七	六二	六九二	七二	七六四	七九四
古着類	九八	一五	一四九	三六	一八五	一八五
疊表商	二二	三	二六	六	二八	二八
硝子類	一一六	一六	一四二	一三	一五五	一五五
石材	二八	四	三二	七	六四	六四
竹木類	一七七	一五	一九二	三七	二二九	二八〇
木挽	二二	二	二四	二	四〇	四〇
皮革類	二二	五	二七	九	四六	四六
疊刺職	一八〇	二七	二〇七	三三	二四〇	二七三
測量、製圖	一	一	二	七	九	八八
紙類	三四	四	三八	一四	五二	五三
裁縫職	二二〇	三四	二五四	一三五	三八九	五一五

油蠟類	古物類	質商	金物類	染織類	藥種類	醫師	氷商	糊商	糸物類	綿類	菓子類	薪炭	茶商	砂糖
一八七九	一一五	一八	三三七	—	一〇七六	一五六九	五四	八三	三六	一六八	一五〇六	四二六	一一四	一八九
一三七	二六	三	六八	—	一一八	二〇七	八	二〇	一四	一七	一四六	四四	一七	二〇
二〇一六	一四一	二二	四〇五	—	一一九四	一七七六	六二	一〇三	五〇	一八五	一六五二	四七〇	一三一	二〇九
一九一六	二二五	六五	三七三	—	一四四六	二二七八	一一〇	一八三	七七	一九八	一四九九	四八二	一九三	二二一
一〇八	四二	二〇	六四	—	一〇九	二〇八	一九	二二	一九	一九	一九四	六四	一九	一四
二〇二四	二五七	八五	四三七	—	一五五五	二四八六	一三九	二〇四	九六	二二七	一六五三	五四六	二二二	二四五

果物類	芋類	八百屋	肉類	生魚類	海產物類	漬物類	罐詰類	乾物類	左官	牧畜	小間物類	穀物類	醬油	酒商
五四八	一三八	五七二六	二四八	二四一	二四六	九三七	三	一一四二	四二	二六	五〇五	二九九九	七二四	六、一〇九
三六	一五	四八三	四八	四五	三五	九七	—	九四	八	—	三三	二六五	六五	三九二
五八四	一五三	六、二〇九	二九六	二八六	二八一	一、〇三四	三	一、三三六	五〇	二六	五三八	三、二六四	七七九	六、五〇一
六六六	四二九	四、六九九	三三二	三五三	三三三	七一三	四二	一、四二八	一四	四〇	四〇三	七、二七〇	一、七一一	五、一五三
六四	五三	四四二	六〇	八五	四五	八〇	七	一〇〇	—	五	五九	二九二	一一四	一九四
六八〇	四八二	五、一四一	三九二	四三八	三六八	七九三	四九	一、五二八	一四	四五	四六二	七、五六二	一、八二五	五、三四七

運送	倉庫業	保險業	雜貨	工場	公務所	荒物類	指物	大工	桶職	飲食店	船具類	釀造業	受負業	造船業
二二	三三	一	三九	八三	七〇	二四三	一七七	一一三	三四	八一	七二	三〇	一	一
四	一〇	一	五	一五	一六	二四	六一	五一	二二	一一	七	一	一	一
二六	四三	一	四四	九八	八六	二六七	二三八	一六四	五七	九二	七九	三一	一	一
七八	一三四	一一	二八六	一八一	一〇二二	一八三	二九六	一一二	六八	八七	六八	二二	二	一五
一〇	二二	四	五六	五九	二六〇	二六	八三	三二	二九	二二	九	四	二	五
八八	一五五	一五	三四二	二四〇	一、二八二	二〇九	三七九	一四四	九七	一〇九	七七	二六	四	二〇

粉類	其他	計
七七	七、〇三六	三七、〇九二
四	八三	二、九六三
八一	七、一九	四〇、〇五五
三二四	五三二	三八、二二五
八	六九	三、五七九
三二二	六〇一	四一、八〇四

前表ニ依レバ度量衡器ヲ最モ多ク占ムル職業ハ穀物類、酒商、八百屋ヲ主トシ之ニ次グヲ油蠟類、醫師、菓子類、乾物類、藥種類、漬物類、醬油商トス而シテ是等ノモノ、所有スル器物ノ正否ハ最モ多數ニ利害ノ關係ヲ有ス今第一回ニ於ケル成績ヲ見ルニ百箇中ニ於ケル不正數ハ七箇四分ナルニ是等ノモノハ七箇八分ニ當リ平均ヨリハ不正器ノ割合稍多シ然ルニ第二回ニ於テハ百箇中八箇六分ノ割合ナルニ是等ノモノハ漸ク六箇一分ニ過ギズ之レ第一回ノ調査ガ是等ノモノニ對シテ注意ヲ促シタル結果トス

乙、用途別ニヨル觀察

用途	第一回		第二回	
	正	否	正	否
布帛類	九五二	九三	一、〇四五	九二〇
古着類	一七五	一五	一九〇	二二七
苴、綱、繩類	二〇六	三三	二二七	二九
計	一、〇二九	一〇九	一、〇二九	二五三

紙	縫、裁、洋、其、他、服	酒、類	醬、油	酢	米、麥	雜、穀	精、米	粉、類	石、鹼、類	油、類	乳、類	煎、豆、類	貝、類
五〇	六一九	四、四七〇	三、二二五	一一九	八、〇九五	二〇一	三八	三八〇	二四	二、七八二	一三一	一四三	三三
一三	一七四	一五三	一八二	六	三四〇	八	三	一三	一	一八一	一八	一五	一五
六三	七九三	四、六二三	三、四〇七	一一五	八、四三五	二〇九	四一	三九三	二四	二、九六三	一四九	一五八	四七
四〇	四一八	三、九五二	三、三三九	六九三	六、九四九	一、三八五	五六	六七八	四五	二、六五四	一二七	六五一	四八
一一	一一八	七八	一三八	五八	二二五	五四	七	三〇	五	一六三	一七	五一	一五
五一	五三六	四、〇三〇	三、四七七	七五一	七、一七四	一、四三九	六三	七〇八	五〇	二、八一七	一四四	七〇二	六三

印刷、製本	製圖	測量	機械工作	鍛工工作	鉞力工作	疊刺	皮革(靴)	表具	疊、建具類	彫刻	木竹(工)材	石(工)材	硝子類	護謨管類
一	一〇二	一	一九	一	六二	二三四	六九	二五	六	六	一、〇三七	二九	一三一	二〇
一	五	一	一	四	一三	二二	二七	一三	一	二	二四四	六	一一	一
一	一〇七	一	二〇	五	七五	二五七	九六	三八	七	八	一、二八一	三五	一四二	二〇
一一	三二	四	八一	五六	一九一	二二三	三六	八二	六三	九	一、〇一	六〇	九九	七〇
一	三	一	二一	二〇	三一	二二	一八	二八	二六	五	三、四〇	一六	三二	八
一一	三五	四	九二	七六	二二二	二五五	五四	一〇	八九	一四	一、五四一	七六	一三一	七八

藥	調	水	糊	糸	綿	飴	餅	菓	花	薪	茶	砂	果	芋
種	劑			(紐)				子	卉	炭		糖	實	類
類				類										
一、六一九	三、三六四	一〇一	一七三	一四二	一九一	三	三六	一、七三七		五四四	二〇五	二五九	七九七	五五四
一三〇	三一四	一五	二二	二五	二四	一	八	二二二		八〇	一四	二六	八〇	七〇
一、七四九	三、六七八	一六	一九六	一六七	二二五	四	四四	一、九四九		六二四	二二九	二八五	八七七	六二四
一、四一一	三、一六七	一一	一一三	一七五	二〇二	三三	一九三	一、二七五	八	五四六	一五九	二九〇	七三六	六二四
九四	二五七	二〇	一七	二五	一六	二	三〇	一四四	四	八五	一四	二四	七七	七五
一、五〇五	三、四二四	一三一	一四九	二〇〇	二二八	二四	三三三	一、四一九	二二	六三一	一七三	三一四	八一三	六九九

青	獸	生	昆	酒	鹽	漬	味	食	麵	卵	罐	乾	飼	土
物	鳥	魚	布	粕	物	物	噲	鹽	類		詰	物	餌	砂、石灰
類	肉	魚	布	粕	類	類	噲	鹽	類		詰	物	類	類
四、六二一	四六七	三二二	一一	五	三六八	六三四	一七	四六	一	一八	九	一、八一八	一〇	二三
四七六	六六	九五	二	二	八一	八〇	三	九	一	一	三	一二七	一	四
五、〇九七	五三三	四〇七	一三	七	四四九	七一四	二〇	五五	二	一九	一一	一、九四五	一一	二七
三、一〇八	三九〇	二四九	一〇五	二九	一一〇	五二六	一四三	二二三	三三	二九	一六	二、二八四	二四	五六
三六九	五七	一一五	二二	六	九	六〇	二二	三五	一三	三	三	一〇五	一	一〇
三、四七七	四四七	三六四	二二六	三五	一一九	五八六	一六四	二四八	四五	三三	一九	二、三八九	二五	六六

體格検査用	塗染料	金物	貴金屬類	古ル金類	古物類	屑物類	脂、蠟類	鬚類	運送類	梱包	倉庫	肥料	小作米授受	燐寸
一八	一三	五六四	一五〇	一	二〇九	八	三	一四	八八	三	三〇	七	一	六
八	三	八一	五三	一	三六	一	一	一	二	一	七九	一	一	一
二六	一六	六四五	二〇二	一	二四五	八	四	一四	一〇〇	四	三八九	七	一	六
五〇	一九	四三八	二一〇	三四	一六三	三三	三七	四四	四一	一五	五四	一〇二	一	三七
一三	六	六一	七二	五	二七	五	二	一	一〇	九	三一	四	一	七
六三	二五	四九九	二八二	三九	一九〇	三七	三九	四五	五一	二四	八五	一〇六	一	四四

工場	業務外取引證明	公務所	蒟蒻	其他	計
二四七	三三	五六九	一	七二	四四、四九六
七二	一	八七	一	一七三	四、二〇九
三一九	二二	六五六	一	八九四	四八、七〇五
一五三	一一六	二二三	七	三七五	四三、三一五
二五	一〇	六八	一	一〇一	三、九二九
一七八	一二六	二八一	七	四七六	四七、二四四

第三回ノ調査以來職業別ヲ改メ之レヲ八十三種ノ用途ニ別チテ之ヲ調査シタリ而シテ最モ多ク度量衡器ヲ使用スルモノハ米、麥、青物類、調劑、酒類、醬油等ニシテ油類、藥種、菓子、乾物、雜穀、木竹(工)材、布帛類等之ニ次グ以上ノ用途ニ使用セラル、器物ノ數ハ總數ノ七割以上ヲ占ム更ニ是等ニ使用スル器物ノ正否ノ割合ヲ見ルニ第三回ニ於テハ百中八箇六分ナルニ對シ是等ノモノハ六箇八分ニ止リ第四回ニ於テハ八箇三分ニ對シ六箇二分ナルニ過ギズ即チ最モ多ク器物ヲ使用スルモノハ比較的正確ナル器物ヲ使用スルモノタルヲ見ルベシ

四、法令違反ノ防止

本市ガ度量衡取締ノ爲メニ特ニ吏員ヲ置き之レニ従事セシムルハ主トシテ器物ノ正確ヲ保持シ取引ヲシテ安全ナラシムルニアリ從テ取締員ノ任務ハ法令違反ヲ防止スルニ在リ明治四十三年度以來度量衡



器使用者ニ對シテ調査シタルニ左ノ法令違反ヲ未然ニ防止スルコトヲ得タリ即チ

違反事項	罰則	防 止 人 員				
		明治四三年度	明治四四年度	大正元年度	大正二年度	平 均
檢定證印ナキモノヲ使用シ若ハ所持シタルモノ	一年以下ノ懲役又ハ五百圓以下ノ罰金	四三	七二	二八	七四	七九
變造シタルモノヲ使用シ若ハ所持シタルモノ	同	三	三	七	九	六
差狂アルモノヲ使用シ若ハ所持シタルモノ	同	四〇〇	一九五	六五〇	三二七	三九三
構造ニ異狀アルモノヲ使用シ若ハ所持シタルモノ	同	八四〇	三三二	一一二二	九一八	八〇一
木製樹ノ用途ヲ誤リタルモノ	貳拾五圓以下ノ罰金又ハ科料	七八	二四	五八	二二	四六
分離スベキ秤ニシテ其ノ同一ノ表記アルモノヲ使用セザルモノ	科 料	七五	一六	一四	七	二八
水平ノ裝置アル秤ヲ水平ニ据付ケズシテ使用シタルモノ	同	四七	二四	五四	二九	三八
第一種取締ノ際指定ノ日時及場所ニ器物ノ提出ヲ怠リタルモノ	同	一〇四	一七六二	一一七	一、六四六	九〇七
取引證明ヲ爲スニ制規ノ器物ヲ備ヘ置カザルモノ	科料又ハ拘留	一三〇	四七	二二七	七五	九五
着附物アラシメタルモノヲ使用シ若ハ所持シタルモノ	同	二二六	六三	一五九	七六	一三一
調子玉アル秤ノ直點又ハ標點ヲ調整シ置カザルモノ	同	七五	三九	五三	三五	五〇
其 他	主トシテ科料又ハ拘留	二四	二三	一八	三一	二四

合 計	調 査 戸 數
二、〇四五	六、二七五
二、五九九	一、六三二
二、四九七	八、八〇七
三、二五〇	一、九〇八
二、一五九	一、二六一

右ハ主トシテ甲種取締ニ於テ發見シタルモノヲ掲ゲタルモノニシテ明治四十四年竝大正二年度ニ於テ調査戸數ノ著ルシク多キハ第一種取締脫漏者調査ノ爲メニシテ人員モ亦多數ヲ示ス  
前記ノ如ク調査人員ハ一年平均一萬二千六百九十九人ニシテ内二千五百九十八人ノ違反者ヲ發見シタルナリ換言スレバ百人中二十一人ノ多數ハ法令違反者タルモノニシテ本市取締員ノ職務ガ此等違反者ヲ防止シ得タル效果ハ決シテ尠少ニ在ラザルベシ

### 第四章 乙種取締

#### 一、概 況

乙種取締ハ隨時必要アリト認ムルモノニ對シテ度量衡器ノ營業所又ハ使用ノ場所等ニ就キテ之ヲ行フモノニシテ場合ニ依リテハ取締吏員ノ制服ヲ着用セシメザル事アリ但シ此ノ場合ニハ一定ノ證票ヲ携帶セシム乙種取締ヲ行フ方法ニハ大凡三種アリ第一ハ器物ノ使用頻繁ニシテ甲種取締マデノ期間放任シ能ハザルモノ即チ特殊ノ商品ニシテ季節アルモノ假へば茶、鯨肉、氷等ノ販賣ニ使用スルモノニシテ季節以外ハ藏置セラル、モノ等是ナリ第二ハ甲種取締ノ際ニ指導セシ事項ヲ履行セシヤ否ヤニ付臨



各種營業

一、三三五

八二〇

六一

四〇

明治四十五年一月本縣通牒ニヨリ度量衡ノ計量取締ヲナスベキコト、ナリタレハ爾來甲種、乙種取締ト共ニ之レガ調査ニ着手シタル以來漸次矯正セラレタリト雖ドモ尙左表ヲ以テ直チニ改良ノ實ヲ擧ゲ得タリトナシ能ハザル事情アリ即チ奸商ハ取締員ノ來タラザルトキニ於テ不正計量ヲナシ取締員ガ市場ノ一端ニ於テ計量ノ調査ニ着手センカ直チニ市場全體ハ警戒ヲ加フルヲ以テ取締員ノ調査シタル成績ノミヲ以テ安心シ得ベカラザルモノトス然レドモ取締員ガ常ニ市内ヲ巡回セルハ計量上ノ警戒ヲ加フルニ於テ其效果顯著ナリト認ムルヲ得ベシ

計量調査ノ成績 (其一) (自明治四十五年四月 至大正二年三月)

計量物ノ名稱	人員件數	正シキモノノ數		不正ノモノノ數	
		人員	件數	人員	件數
砂糖	一三八	一八四	五五	八三	一〇六
菓子	一一〇	一一三	八一	二九	三三
米、麥	九〇	一〇七	三七	五三	六四
獸鳥肉	四八	五二	四一	七	七
茶	四三	七八	二一	四五	三三

計量物名稱	人員	件數	正シキモノノ人員	件數	不正ノモノノ人員	件數
味噌	三九	四二	二八	三一	一一	一一
青物類	三六	三七	三〇	三一	六	六
芋	三二	三三	二六	二六	六	六
雜穀	二七	二八	二四	二五	三	三
鯉節	二五	三三	一四	二一	一一	一一
乾物類	二〇	二〇	一五	一五	五	五
昆布	一九	二〇	一一	一一	八	九
酒類	一八	一八	一六	一六	二	二
魚肉類	一六	一六	一三	一三	三	三
布帛類	一五	一七	一五	一七	一	一
麵類	一四	一八	九	一二	五	六
粉類	一二	二五	七	一七	五	八
果物類	九	九	七	七	二	二
醬油	七	七	六	六	一	一
釘	七	七	四	四	三	三

四一

砂糖	菓子	米、麥	獸、鳥肉	茶	味、噲	青物類	芋	雜穀	鯉節	昆布	酒類	魚肉類	布帛類	麵類
一七四人	五二	七三	七〇	二二	二五	七〇	一三	一〇	九八	一四	二二	七	六	二二
三四〇件	六〇	八〇	七四	四一	二五	七三	一三	一一	二八	一四	一一	七	七	二七
八二人	三一	四八	六五	一五	三三	六五	一〇	一〇	七〇	一三	一一	六	六	一九
一五二件	三七	五三	六九	三四	三三	六七	一〇	一一	九八	一三	一一	六	七	二〇
九三人	二二	二四	五	六	三	五	三		二八	一	一	一		四
一八九件	二二	二八	五	七	三	五	三		三〇	一	一	一		七

計	洋食料品	屑物	藥種	漬物	木炭	針金	氷	糊	酢	酒粕	油類	食鹽
七五一	一	一	一	一	一	一	二	二	二	三	六	五
八九七	一	一	一	一	一	一	二	二	二	三	六	五
四八三	一	一	一	一	一	一	二	二	二	三	五	三
五七五	一	一	一	一	一	一	二	二	二	三	五	三
二六八											一	二
三三三											一	二

計量調査ノ成績 (其二)  
(自大正二年四月至同三年三月)

計量物ノ名稱  
人員件數  
正員件數  
不正員件數



表載スル所ノ不正トセルモノハ一斤二斤五斤等ノ箱又ハ袋詰ニシテ實量ノ不足セルモノ、ミナリ而シテ袋詰ノ風袋(肌袋)ノ量目ヲ正味ニ加入スルモノ多シト雖モ其值零碎ナルヲ以テ凡テ正量トセリ大正二年ノ成績ニヨレバ人員百ニ對シ六十ノ不正者アリタルニ大正三年ノ成績ニ於テ五十三トナレリ

一、菓子 一斤ト稱スル量目ヲ百二十匁換トナスモノ多シ之レ一封度ヲ英斤ト譯セシヨリ起因セシモノナルベシサレド一封度ハ百二十匁ニ相當セザルヲ以テ正量ニアラズ而シテ同業者間ニ封度目盛ノ衡器ヲ所持スルモノ稀レナリ本表不正トスル所ノモノハ一斤ノ值ニ付法定量目トノ差ニ付載セタルニ非ズ一封度ノ換算差ニヨリ掲ゲタリ

但シ少量ニ付零碎ナルモノハ除外セリ

食麵麩ノ斤ト稱スルモノハ漸次標準ヲ失ヒタルモノ、如シ

一、米、麥 賣方ノトキハ枴ヲ手前ニ傾ケ且ツ指先ニテ米ノ上面ヲ中凹ニ攪キ均ラシ斗概ヲ枴ノ向側ノ口縁ニ載セ稍之ヲ向側ニ轉回シツ、急速ニ曳落スヲ以テ所要ノ量ヲ内減セリ斯ノ如ク計量ニ巧ミナルモノハ枴取リト稱シ奸商等間ニ於テ盛ニ重用セラルモノサヘ生ズルニ至レリ、又一升枴ヲ以テ二角三合三角五合ナド、目分量ヲナスモノアリ

獨リ米、麥ニ限ラズ一般ニ買人ノ立會シタル計量ニハ不正少ナク買人ノ立會ナク配達スルモノニ不正多キヲ常トス就中酒、醬油小賣ニ於テ甚シキヲ見ル

之等ノ弊風ヲ一掃センガ爲メ同業者間ニ組合ヲ設ケ計量ノ統一ヲ監視スルニ至レリ大正二年ノ成績ニ

ヨレバ人員百ニ對シ五十九ノ不正者アリタルニ大正三年ノ成績ニ於テ三十三トナレリ

一、獸、鳥肉 鯨肉ノ如キ價格ノ比較的廉ナルモノハ計量ニ不正少ナシ牛肉ノ如キハ屠殺後日ヲ經ルニ從ヒ水分蒸發スルノ故ヲ以テ計量ニ於テ日々多少内減セシムルモノアリ又牛肉一封度ト稱スル罐詰ニ百匁内外ノモノアリ

又量目ヲ示サズ金額ヲ示ス購客アリタルトキ衡器ヲ形式ニ使用シテ更ニ標準ヲトラザルモノアリ、使用ノ上皿桿秤ニ故意ニ肉ヲ皿ノ一隅ニ載スルアリ或ハ錘ノ爪先ノ部分ニテ目盛ヲ讀マズ之ト反對ノ部分ニテ目ヲ讀ムモノアリ之レ獨リ獸鳥肉ニ限ラズ上皿桿秤ヲ使用スルモノニ往々如斯キ不正行爲ヲナスモノアリ

大正二年ノ成績ニヨレバ人員百ニ對シ十五ノ不正者アリタルニ大正三年ノ成績ニヨレバ七トナレリ

一、茶 使用ノ上皿桿秤ノ調子玉ヲ狂ハセ又秤ノ据付方ニ於テ不正ヲナシ或ハ量目不足ノ茶ヲ皿ノ上ニ墜落シ其ノ隋力ニ依リ桿ヲ振動セシメ一見餘分ニ計量シタル如ク裝フモノアリ之レ獨リ茶ニ限ラズ上皿桿秤ヲ使用スルモノニ往々如斯キ不正行爲ヲナスモノアリ

大正二年ノ成績ニヨレバ人員百ニ對シ五十一ナリシモ大正三年ノ成績ニヨレバ二十九トナレリ

一、味噌 使用ノ桿秤ノ風袋ノ量ヲ誤魔化シ或ハ錘絲ヲ桿ト斜切ニ之ヲ懸クルモノアリ之レ獨リ味噌ニ限ラズ桿秤ヲ使用スルモノニ往々如斯キ不正行爲ヲナスモノアリ大正二年ノ成績ニヨレバ人員百ニ對シ二十八ノ不正者アリタルニ大正三年ノ成績ニ於テ十二トナレリ

一、青物類 使用ノ雜用樹ニ盛リ量リト稱シ計量物ヲ口縁ニ架シテ嵩ク盛リ其ノ内容ヲ空虛ナラシムルモノアリ又青梅等ヲ量ルニ樹ノ口縁ニ掌ヲカザシ裏ヲ向ケ客ノ容器ニ移ス其時掌裡ニ隠レタル堆高キ梅ハ元ノ籠ニ逆戻リセシムルモノアリ桿秤ニアリテハ百匁ヲ渡スベキ場合ニ鍾絲ヲ九十匁ニ掛クルモノアリ之レ獨リ青物類ニ限ラズ桿秤ヲ使用スルモノ、往々行フ不正行爲ノ一トス大正二年ノ成績ニヨレバ人員百ニ對シ十七ノ不正者アリタルニ大正三年ノ成績ニ於テ七人トナレリ

一、芋 使用ノ桿秤ニ於テ秤ヲ下ニ降ストキ桿上ノ鍾絲ヲ移動セシメテ目盛ヲ讀ムモノアリ又故意ニ番號ノ異ナル鍾ヲ附ケテ賣秤買秤ナド稱シテ不正ヲ働クモノアリ之レ獨リ芋ニ限ラズ桿秤ヲ使用スルモノ、往々行フ不正行爲ニシテ就中行商ノ屑物古物ニ於テ甚ダシキヲ見ル

一、雜穀ニアリテハ米麥ト略同ジ

一、鯉節 使用ノ桿秤ノ取緒ヲ持テル右手ノ小指ニテ桿ヲ支フル等ノ手段ヲナスモノアリ大正二年ノ成績ニヨレバ人員百ニ對シ四十四ノ不正者アリタルニ大正三年ノ成績ニ於テ二十九ヲ算ス

其他ハ調査人員少ナキヲ以テ之ヲ概説センニ吳服物ヲ客ノ眼前ニテ度ルニ當リ普通竹製二尺ヲ反覆使用スルトキ毎回ニ約七分程指頭ヲ以テ巧ニ重複計量ヲナシ假リニ二丈八尺ヲ計ルニ當リテハ其量ニ於テ一尺五寸モ差申レト稱シテ餘分ニ渡スト見セカケ其實僅ニ五寸内外ナルヲ例トス所要ノ寸尺ニ足ルト雖モ亦奸ナラズトセンヤ又縮緬モスリン、護謨管等ノ伸バシ得ルモノハ指頭巧ニしんしノ作用ヲナシ毛織物ニ使用スルニ三尺ノ度器ヲ以テヤール(ヤール)トハ法定ノ「ヤード」ナリ我三尺〇一分八厘

(弱) 尺ト稱スルモノアリ俗ニ一反ト稱スルモノハ二丈ヨリ三丈ノ内ニアリテ區々ナリ

液用樹ニアリテハ樹ヲ稍傾ケテ把持シ之ニ液ヲ高所ヨリ注入シテ氣泡ヲ生ゼシメ以テ液量ノ不足ヲ掩ヒ又油類ニ在リテハ其粘着性ヲ利用シテ樹ノ内部ニ殘溜ヲ多カラシメ又滓ヲ多量ニ附着セシムルモノアリ又牛乳ノ五匁一合ニ合ト稱スル瓶詰、酒、醬油等ノ一升二升三升ト稱スル壘詰及一斗二斗四斗ト稱スル樽詰ニ正味ノ不足セルモノアリ、臺アル秤ニアリテハ臺蓋ト臺トノ間ニ嚙物ヲ爲シ又ハ立筒ノ中ニ屑布等ヲ入レ又ハ立筒ノ下部ニ足ヲ入レ拇指ヲ臺ノ内部ノ槓杆ニ觸レシメ又ハ指先ニテ鍾ヲ輕ク打下ケ置キ直チニ桿休ミノ部ニ設ケアル押具ニテ桿ヲ押へ置キ目盛ヲ讀ムモノアリ又八貫俵ト稱スル炭ニシテ其實量七貫内外ノモノアリ一噸ヲ千六百八十斤或ハ二百六十八貫八百匁ト(實量二百七十貫九百五十匁四分)換算スルモノアリ

而シテ本表大正二年成績ノ計ニ於テ百人中三十六人ノ不正者アリタルニ大正三年ノ成績ニ於テ二十八人トナレリ而シテ漸次矯正ノ實ヲ擧ゲツ、アリ

### 三、行商人取締

行商人ノ携帶スル度量衡器ヲ調査スルニ當リ調査用具ヲ用ヒ純然タル甲種取締ヲ施行センコトヲ欲スルト雖モ小路裏長屋ヲ徘徊スルモノニ對シテ迄用具ヲ運搬シテ彼等ニ遭遇スルハ至難ニシテ且ツ時間ヲ徒費スルコト多大ナルノ不利アルヲ免レズ依テ止ムヲ得ズ簡易ナル小用具ヲ携行スルニ止メ多クハ肉眼鑑識ヲナシ若シ正否疑シキモノアラバ市役所ニ提出セシムルコト、セリ但シ鑑船行商人ニ對シテ





一、水量「メートル」ノ部

其一、「メートル」ヲ引換へ又ハ取外シタル數 (大正二年中)

指計不動	事業者ニ於テ發見	需要者ノ申出	計
破損	一、三四四	一	一、三四四
廢止	二四	一	二四
蓋破損ノ爲文字不明	一、四九四	一	一、四九四
合計	三	一	三
	二、八六五	一	二、八六五

市内ニ於ケル水量「メートル」ノ總器數ハ一萬八千二百八箇ニシテ内取換又ハ取外シタルモノハ前記ノ如ク二千八百六十五箇ニシテ即チ百箇中十五箇七分ノ割合トナル

其二、「メートル」ノ検査成績 (大正二年中)

外國直輸入	検査器數	合格器數	不合格器數
内地購入	四、一一五	四、〇六三	五二
	二、一三四	五二二	一、六一二

修 覆 一二、八九〇 九、五九七

總 數 一九、一三九 七、八七八 一一、二六一

即チ検査總數一萬九千三百三十九箇ニシテ内合格シタルハ七千八百七十八箇ニシテ不合格割合ハ百箇中五十九箇ヲ示ス而テ不合格ノ大部分ハ機械ノ衰損シタルモノ及ビ表示量ニ差アリタルモノヲ以テ主ナル不正事由トス

本市ニ於ケル需用者戸數ハ年々増加シ明治四十四年末現在ニ於テハ一萬六千六百四十六戸ナリシガ大正二年末ニ於テ一萬八千二百八戸トナル即チ二箇年ニ於テ千五百六十二戸ノ増加ヲ見ルニ至レリ

二、瓦斯「メートル」ノ部

其一、「メートル」ヲ引換へ又ハ取外シタル數 (大正二年中)

表示量過大ト認メタルモノ	事業者ニ於テ發見	需用者ノ申出	計
表示量過小ト認メタルモノ	一一六	七	一一三
指針不動	一三五	三一	一六六
瓦斯漏洩	一	一	二
	二五六	一二一	三七七

瓦斯不通	三六	二四	六〇
硝子破損	三五	二	三七
不審、舊器	八一二	九九	九一一
空家、不拂	二、三五八	二、一四五	四、五〇三
轉宅、廢止			
合計	三、七四八	二、四二九	六、一七七

即チ瓦斯「メートル」ノ總器數ハ二萬三千九十六箇ニシテ内取換ヘ又ハ取外シタルモノハ前記六千七百十七箇ニシテ即チ百箇中二十七箇ノ割合トナル

其二、「メートル」ノ検査成績 (大正二年中)

總數	修覆	外國		検査器數	合格器數	不合格器數
		直輸入	内地購入			
九、八二五	六、二七八	三五〇	三、一九七	三五〇	二、九七〇	二二七
					五、四五一	八二七
					八、七七一	一、〇五四

即チ検査總器數ハ九千八百二十五箇ニシテ内合格シタルモノハ八千七百七十一箇ニシテ不合格割合ハ

百箇中十一箇ニシテ其不合格事由ノ主ナルハ表示量過大並過小ノモノ又ハ瓦斯ノ漏洩及不通ノモノ多シ

本市ニ於ケル瓦斯需用者戸數亦年ヲ追フテ増加シ明治四十四年末現在ニ於テハ一萬二千二百二十二戸ニシテ大正二年末ニ於テハ二萬二千八百九十二戸トナル即チ二箇年ニ於テ實ニ一萬七百七十戸ノ需用者ヲ増加セリ

本市ニ於ケル瓦斯「メートル」ニ二種類アリ一ハ濕式「メートル」ト稱シ一ハ乾式「メートル」ト稱ス濕式ハ乾式ニ比シ計量精密ナルノ利益アルモ價格不廉ニシテ寒氣ニ遇ヒ用水氷結スルトキハ使用シ得ザルニ至ルト時々水ヲ注入スルノ手數ヲ要スル等ノ不便アリ之ニ反シ乾式ハ其重量輕ク取扱上便宜ナルノミナラズ價格ノ低廉ナル等濕式ニ比シ便利ナルヲ以テ本市ニ於テハ專ラ乾式「メートル」ヲ使用セリ而テ二燈三燈其大多數ヲ占メ五燈、十燈以下之レニ次グ

本市ニ於テ需要者ニ付百箇ノ「メートル」ヲ検査セシニ公差以上ノ差狂アルモノ三十四箇瓦斯ノ漏洩ノ爲検査不能ノモノ二箇アリ而シテ三十四箇ノ差狂中表示量過大トナリタルモノ三十箇過小トナリタルモノ四箇アリ

需用者一般ニ「メートル」ニ關スル智識乏シク爲メニ相當ノ注意ヲ拂フモノ稀ナルヲ以テ主トシテ左ノ事項ニ付指導セリ

一、据付ノ場所 溫度ノ變化セザル所ニ据付ケザルベカラズ攝氏寒暖計一度ノ瓦斯ニ及ス影響ハ其表

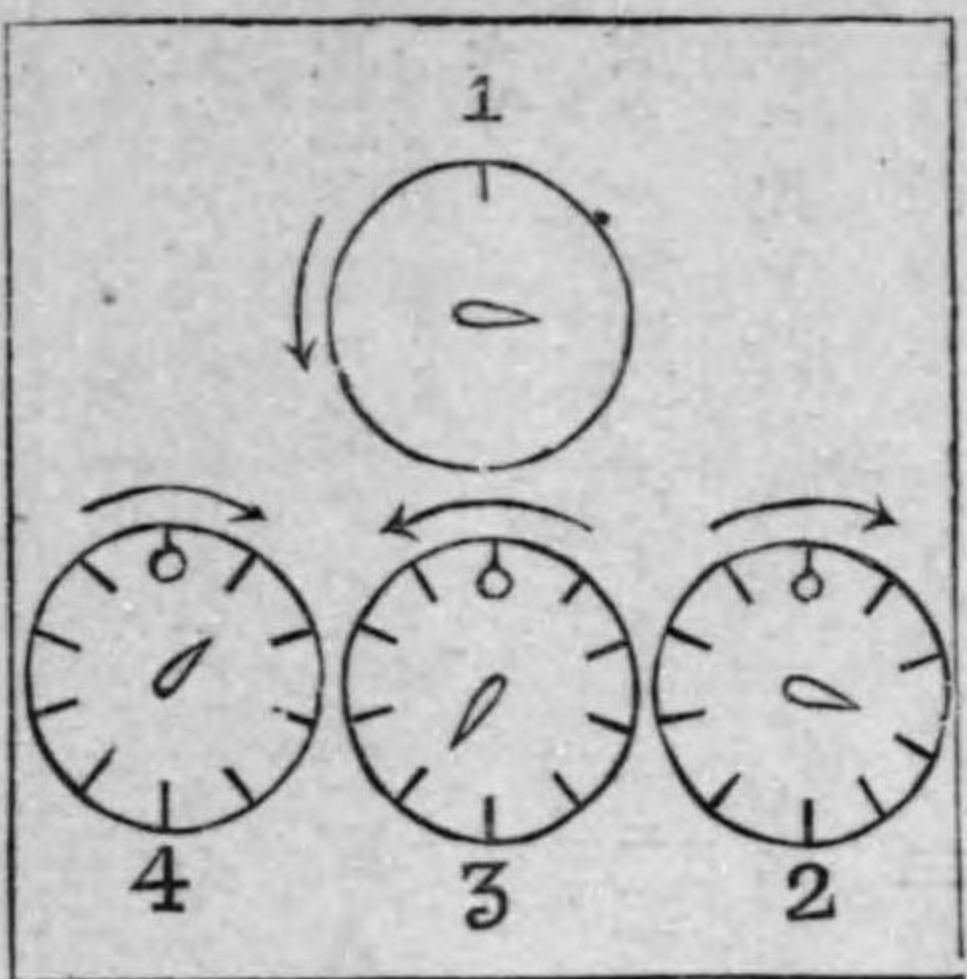
ハス量ノ二百七十三分ノ一立方呎ナリ

震動セザル所ヲ選ハザルベカラズ

一、据付方 「メートル」内ノ諸要部ハ水平ナルトキヲ標準トシテ製作サレタルモノナレバ傾斜シテ据付クレバ正確ナル計量ヲナシ能ハザルモノナリ

一、漏洩 漏洩ハ衛生上有害ナレバ漏洩ノ有無ヲ時々調査スル事ヲ要ス少量ノ漏洩ハ臭氣ニヨリ發見スルコト能ハズ故ニ放出路ヲ遮斷シテ數分時間中ニ「メートル」ノ進行ヲ認ムルモノハ漏洩アルノ證左ニシテ其局部ヲ檢スルニハ疑ハシキ部ニ石鹼水ヲ塗り氣泡ノ生ズル所ニヨリテ知ルベシ  
針尖ノ如キ小孔ヨリ漏洩スル量ハ壓力ノ關係ニモヨルト雖モ概ネ一時間ニ四十分ノ一立方呎ニ及ブ

モノナリ



一、目盛ノ讀ミ方普通ノ「メートル」ノ目盛ハ左圖ノ如ク(4)ノ一度目ハ一萬立方呎(3)ノ一度目ハ一千立方呎(2)ノ一度目ハ一百立方呎(1)ノ一度目ハ一立方呎ナリ故ニ指針ガ圖ノ如キ位置ニ在ルトキハ其ノ指量一萬四千二百立方呎ニシテ(1)ノ目盛ハ讀マザルヲ常トス而シテ事業者ノ點檢ノ際ハ可成立會スルコトヲ要ス

指針不動又ハ外面ノ凹ミ其他計量ノ値ニ異狀アリト認メラレタルトキハ速ニ檢査ヲ請求スベシ

### 第六章 營業者取締

免許營業者ニアラザレバ度量衡器ノ販賣、修葺、製作ノ業ヲ營ム能ハザルヲ以テ之等ヲ取締ルハ使用者ノ所持スル度量衡器ヲ取締ル根本要義ナリトシ檢定證印ナキモノ若ハ修葺ヲ爲シタル後其檢定ヲ受ケズ又ハ檢定ニ合格セザルモノヲ販賣ノ爲メ所持セザルヲ調査シ是等ノ錯誤ヲ生ゼシムル原因ヲ除去シ變造シタルモノ若ハ命令ノ定ムル構造ヲ具備セザルニ至リタルモノヲ販賣ノ爲メ所持セザルヲ調査シ運搬陳列保管ノ方法ニ付注意ヲ與ヘ勅令ノ定ムル公差以上ノ差狂ヲ生ジタルモノヲ販賣ノ爲メ所持セザルヲ調査シ是等ノモノヲ發見セシトキハ仕入先ニ返却セシメ又ハ修葺セシメ或ハ廢棄セシムル等ノ措置ヲ執レリ其他

一、度量衡法又ハ同法ニ基キテ發スル命令ニ違反シタルモノ

一、製作、修葺、販賣營業停止中營業ヲナシタルモノ

一、製作者又ハ修葺者ニシテ營業所若ハ工場ノ位置ヲ變更シ又ハ工場ヲ新設シ、販賣者ニシテ營業所ノ位置ヲ變更スルニ行政官廳ノ認可ヲ受ケザルモノ

一、免許消滅シ又ハ相續人被相續人ノ營業ヲ承繼セザル場合殘存器物アルトキニ其ノ處分ノ方法ヲ定メ地方長官ノ認可ヲ受ケザルモノ

一、檢定ヲ除外セラレタル器物ヲ輸出、移出セントスルトキ規定ノ届出ヲナサザルモノ

- 一、相續人被相續人ノ營業ヲ承繼シタルトキ六十日以内ニ免許狀ノ書換ヲ出願セザルモノ
- 一、法定代理人ニ變更アリタルトキ之ガ届出ヲナサザルモノ
- 一、製作者、修覆者其ノ工場外ニ於テ製作、修覆ヲナシタルモノ
- 一、製作者、修覆者、工場外ニ於テ製作、修覆ヲ爲スニ當リ地方長官ノ許可ヲ受ケザルモノ
- 一、製作者、販賣者ニシテ營業所外ニ於テ器物ノ販賣ヲナシタルモノ
- 一、製作者、販賣者ガ博覽會、共進會又ハ其賣店ニ於テ販賣スル場合ニ地方長官ノ許可ヲ受ケザルモノ
- 一、工場ヲ廢止シタルトキ五日以内ニ行政官廳ニ届出ザルモノ
- 一、相續人被相續人ノ營業ヲ承繼セザルトキ六十日以内ニ其旨ヲ届出デ免許狀ヲ返納セザルモノ
- 一、免許狀ヲ汚損、亡失シタルトキ再下附ヲ出願セザルモノ
- 一、氏名又ハ名稱ニ變更アリタルトキ免許狀ノ更正ヲ出願セザルモノ
- 一、法定代理人其氏名ヲ變更シタルトキ之ガ届出ヲナサザルモノ
- 一、營業免許ノ消滅シタルトキ之ガ届出ヲナシ免許狀ヲ返納セザルモノ
- 一、販賣者、桿秤ノ取締、皿紐、鉤紐、錘絲ニシテ金屬ニ係ラザルモノ、修覆營業ヲ營マントスルニ當リ其旨届出デザルモノ
- 一、地方長官ノ認可ヲ受ケズシテ規定ノ分銅ヲ備付ケザルモノ

- 一、桿秤ノ取締、皿紐、鉤紐、錘絲ニシテ金屬ニ係ラザルモノ、修覆依頼ヲ受ケタル場合ニ右以外ノ部分ガ法定ノ構造ニ適合セズ又ハ公差以上ノ差狂アルモノヲ修覆シタルモノ
- 一、同上ノ場合ニ於テ規定ノ届出ヲナサザルモノ
- 一、度量衡法第八條各號ノ一ニ該當スル器物ヲ所持スルトキ之ヲ使用シ能ハザル様ナシ置カザルモノ
- 一、當該官吏、吏員ヨリ器物ノ提出又ハ受檢ヲ命ゼラレタルトキ其指定ノ期限内ニ之ヲ履行セザルモノ
- 一、自ラ業務ニ從事セザリシトキ又ハ不在ノトキ代理人ヲ定メ置カザルモノ
- 一、規定ノ帳簿ヲ備ヘ營業ノ事實ヲ之ニ記載セザルモノ
- 一、規定ノ期限内ニ營業報告書ヲ差出サザルモノ
- 一、免許ガ消滅シタルトキ直チニ營業報告書ヲ差出サザルモノ
- 一、桿秤ノ取締、皿紐、鉤紐又ハ錘絲ニシテ金屬ニ係ラザルモノ、修覆營業ヲ廢止シタルトキ直チニ其旨届出デザルモノ
- 一、營業者ニシテ其營業所外ニ於テ桿秤ノ取締、皿紐、鉤紐、錘絲ノ金屬ニ係ラザルモノヲ修覆スルニ當リ其ノ許可ヲ受ケザルモノ
- 一、販賣者桿秤ノ取締、錘絲ニシテ金屬ニ係ラザルモノ、修覆依頼ヲ受ケ其ノ器物ガ右以外ノ部分ノ構造ニ異狀アリ又ハ差狂アル場合ニ於テ依頼ニ應ゼズ地方長官ニ届出ヲナサザルトキ之ヲ所轄警察

署ニ届出デザルモノ

一、除外セラレタル場合ノ外修復シタル器物ノ検定ヲ受ケズ又ハ検定ニ合格セザルモノヲ依頼者ニ交付シタルモノ

一、前項ノ場合ニ於テ已ムヲ得ズ依頼者ニ交付シタルトキ警察官署ニ届出ヲナサザルモノ

一、器物ノ提出、受檢ヲ命ゼラレ當該官吏、吏員ヨリ請書ヲ徴セラレタル場合ニ直チニ之ヲ差出サルモノ

一、差押保管證ヲ徴セラレタルトキ直チニ之ヲ差出サルモノ

一、免許ヲ受ケズシテ營業ヲナシタルモノ

一、當該官吏ノ訊問ニ對シ虚偽ノ答辯ヲ爲シ又ハ職務執行ヲ拒ミ之ヲ忌避シ若ハ之ニ支障ヲ加ヘタルモノ

右ニ該當セザルヤヲ調査シタリ

元來販賣者中専門業者タルモノ稀レニシテ概シテ副業販賣ナルヲ以テ度量衡思想ヲ有スルモノ少ナク從テ器物ノ選擇保管陳列等ニ注意ヲ拂ヒ又ハ購買者ニ一々説明ヲ與ヘ或ハ自己ノ使用器物ヲ尊重保存スルコトナク甚シキニ至リテハ販賣器物ノ名稱スラ知得ゼザルモノアリタレバ之等ヲ注意セシメ緒紐、錘、修履ノ方法ヲ練習セシメ其等工場ニ臨ミ粗製濫造ヲ戒メ原料ノ適否及工作ノ方法等ニ付注意ヲ與ヘ屢々製作職工全部ノ集合ヲ機トシ縣當局者ト共ニ之ニ臨ミテ必要ノ訓示ヲ與フルコト、セリ

其結果營業者ハ同業組合ヲ起シ弊風ヲ矯正シ法令ニ通曉スルニ至リ價額本位ハ漸次品質本位ニ改マレリ左ニ度量衡器取締ノ成績ヲ掲グ

營業者度量衡器甲種取締成績表 (大正三年六月調査)

器		度		曲		疊		卷		總數	正數	不正數	受檢	修履	廢棄	其他
尺		尺		尺		尺		尺								
ヤード	尺、米	ヤード	尺、米	ヤード	尺、米	ヤード	尺、米	ヤード	尺、米							
三三	五二九	一、四五四	二六八	一、四〇一	二六八	一、四〇一	二六八	三三	五二九	八、〇五二	八、〇一〇	四二	一	一	一	一
三三	五二九	一、四五四	二六八	九九九	二六六	一、三九八	二六六	三三	五二九	六七七二	六、〇一〇	五三	一	一	一	一
三三	五二九	一、四五四	二六八	九九九	二六六	一、三九八	二六六	三三	五二九	六七七二	六、〇一〇	五三	一	一	一	一
三三	五二九	一、四五四	二六八	九九九	二六六	一、三九八	二六六	三三	五二九	六七七二	六、〇一〇	五三	一	一	一	一
三三	五二九	一、四五四	二六八	九九九	二六六	一、三九八	二六六	三三	五二九	六七七二	六、〇一〇	五三	一	一	一	一
三三	五二九	一、四五四	二六八	九九九	二六六	一、三九八	二六六	三三	五二九	六七七二	六、〇一〇	五三	一	一	一	一
三三	五二九	一、四五四	二六八	九九九	二六六	一、三九八	二六六	三三	五二九	六七七二	六、〇一〇	五三	一	一	一	一
三三	五二九	一、四五四	二六八	九九九	二六六	一、三九八	二六六	三三	五二九	六七七二	六、〇一〇	五三	一	一	一	一
三三	五二九	一、四五四	二六八	九九九	二六六	一、三九八	二六六	三三	五二九	六七七二	六、〇一〇	五三	一	一	一	一

數														
器						衡								
秤						合	水	瓦	化	斗				
上皿	天	臺	上皿	桿	計					概	概			
秤	秤	秤	秤	秤	計	板	圓							
實、斤、瓦	ポンド	實、斤、瓦	ポンド	實、斤、瓦	ポンド	實、斤、瓦	實、斤、瓦							
三三		三	三三	一三三	一四	九四		一、五四一	六、一六五			六一	二一六	一、〇五六
三三		二	二二	二二七	一四	九〇		一、五二〇	六、一三四			六一	二一六	一、〇五六
		一	一	四		四		三	三					
								一	一三					
		一	一	四		四		二八	七					
								三	二					

器														
量						度								
樹						合	計	縮			鏈			
木	陶	珫	玻	金	計			尺	尺	尺	尺	尺		
方	圓	磁	瑯	璃	屬	計	ヤード	鯨	尺、米	ヤード	鯨	尺、米	ヤード	尺、米
三、七八八	六七	三三	一八	五三三	四一四	二二、二七八	二、八三三	一〇、一八二	九、二六三	一四五	八三五	二三八		二
三、七八〇	六三	三三	六	五二〇	四一〇	二二、一五四	二、八一八	一〇、一三三	九、二〇四	一四四	八三三	二三七		二
八	四		二	三	四	二四	一五	五〇	五九	一	二	一		
	一		二											
	三				四									
八				三		二四	一五	五〇	五九	一	二	一		

總計	器									
	衡					數				
	秤			分		鍾		器		
	上皿天秤	十分秤	自働秤	銅	定重量	定重量	計	計	計	計
ポンド	貫、斤、瓦	ポンド	貫、斤、瓦	ポンド	貫、斤、瓦	ポンド	貫、斤、瓦	ポンド	貫、斤、瓦	
三〇七〇七	二二六四	四一	二二二三							
三〇、五二〇	二二二三	四〇	二、八二							
一九七	四二	一	四一							
一四	一		一							
四六	三九	一	三八							
一三七	二		二							

不正ノ割合 〇〇〇六 調査戸數 三二 現住戸數 二九

右表中ノ骨子ヲ拔萃シ前回ノ夫レト對照スレバ

年度	器		衡	
	總數	不正數	總量	不正數
明治四十三年十二月	一五、四七二	一四八	七、六五五	五四
同 四十四年六月	一七、六八七	一三二	七、八九二	一七
同 四十五年六月	一九、九五三	一二四	四、八二一	一四
大正二年六月	二一、九八〇	一五三	六、〇四二	一六
大正三年六月	二二、二七八	一二四	六、一六五	三一

之ヲ要スルニ毎年約二百箇ノ不正器ヲ淘汰シ得タリ即使用者購入後直チニ取締上不正器トシテ取扱ハレ爲メニ不慮ノ處罰ヲ受クルコトヲ免レタルモノト謂フベシ  
 度量衡取締規則ニヨリ毎年一回營業報告ヲ知事ニ差出スベキコト、ナレリ本市ニ關スルモノヲ合計セバ左表ノ如シ

營業實況表 (大正二年度) 製作ノ部 (其一)







明治四十四年度	一三一、一四三	一三〇、〇四四、〇四六	九四、一一〇
同 四十五年度	九五、〇四五	二一六、八二八、二七六	五七、五八〇
大正二年度	一一一、六八八	一〇八、八一四、四〇〇	五六、六七三

營業者異動表

(該當年四月一日現在調)

營業ノ種類	明治四十二年	同 四十三年	同 四十四年	同 四十五年	大正二年度	大正三年度
量器製作者	一戸	一戸	一戸	一戸	一戸	一戸
衡器製作者	四	三	三	三	三	三
度量衡器販賣者	一五	一七	一八	二〇	二三	二四

度量衡器ノ製作ノ免許ヲ受ケタルモノハ其ノ免許ノ區別ニ從ヒ度量器、量器、又ハ衡器ノ修覆及販賣ノ業ヲ營ムコトヲ得又度量衡器ノ販賣ノ免許ヲ受ケタルモノハ取締、皿紐、鉤紐及錘絲ニ付桿秤ノ修覆ノ業ヲ營ムコトヲ得但シ金屬ニ係ル修覆ハ此ノ限リニ在ラズ

### 第七章 第一種取締

第一種取締ト稱スルハ度量衡法施行令第十三條ニヨル業務上若ハ證明ノ爲メ使用シ又ハ使用ニ供スル

爲メ所持スル度量衡器ニ付検査ヲ行フモノニシテ同第十四條ニ依リ地方長官之ヲ施行ス、此場合ニ於テ本市ハ本縣訓令ニ基キ告知、受附、引渡、交付其他諸般ノ事務ヲ補助セザルベカラズ  
 検査場ハ提出者ノ便利ヲ圖リ市ヲ管合、神戸、兵庫ノ三區ニ大別シ各區ノ中央ニ於テ検査場ヲ選定スルコト、セリ、夏季ハ休暇中ノ小學校ヲ利用スルコトヲ得ベシト雖ドモ其期以外ニ於テハ稍困難ヲ感ズ而シテ豫メ各町別ニヨル器數ヲ調査シ提出器物ノ過不足ヲ糺明スルノ材料トナサルベカラズ次ニ検査ヲ告知スル方法トシテ本市ハ極力之ヲ努ムト雖ドモ尙平均九百有餘ノ脱檢者ヲ生ゼリ是等ハ直チニ第二種取締ニ於テ相當制裁ヲ受クベキモノナルガ毎回本市ハ直チニ脱檢者ヲ調査シ検査ヲ受ケシメ處罰ヲ免カレシメタリ、検査告知ノ方法大凡左ノ如シ

#### 一、縣報ノ公布

#### 二、各揭示場ノ掲出

#### 三、巡查交番所ノ揭示

#### 四、各戸ニ注意書ノ配布

#### 五、右ノ外各實業組合事務所各町衛生組合、重ナル工場事務所、小學校ニ告知方ヲ依頼ス

市ハ更ニ検査ニ要スル備品消耗品ヲ供給シ検査中ハ所有器物ト提出器物トヲ對照シテ受附ヲナシ統計ヲナス且ツ検査官ヲ補助スル爲メ人夫十數名ヲ使役シ毎日午前六時ヨリ部署ニ着キ午後九時ニ退場スルヲ例トセリ其間數百千器物ヲ處理シテ還付スルモノナレバ提出中ノ商工業者ハ度量衡器ナキガ爲メ

營業ノ停止ヲナシ居ルモノ少ナカラザレバ殆ンド休憩ヲ許サズ而シテ検査後ハ之レガ統計ヲ作り次回ノ検査材料トナスハ勿論本市取締ノ資料トナシ併テ各戸踏査ヲナシ脱檢者ヲ發見シテ検査ノ手續ヲナサシメタリ左ニ明治四十三年度以降ノ成績ヲ表示シテ參考ニ供ス

明治四十二年第一種取締成績

- 大開通 大開第一尋常小學校 自八月十日至十七日
- 楠 町 楠尋常高等小學校 自八月十八日至二十八日
- 小野柄通 光德寺 自八月二十九日至九月六日

受檢人員	總數	不合格	度量器					合計					
			木製方形枱	其他	斗概	計	秤						
大開通	四、一七四	四九三	三、六八一	二、八九一	一、二〇二	五、八六五	三、六〇五	九、〇五〇	七八一	八、一四	二、二〇	一一、七六五	五二、五〇四
楠 町	三、一五五	二、九六四	一、三三六	一、三三六	六、一四〇	三、九四三	一一、二二三	九七三	一一、二二九	四一五	一三七	三、八一七	七、六八三
小野柄通	二、一七八	九三	一、〇〇〇	四、五	六〇	二五三	一九七	三三八	六・一	二二・〇	一一・八	一一・八	一一・八
合計	九、四八二	一、四九〇	六、〇一四	五、〇一四	一、五七二	一五、九四八	一五、九四八	一五、九四八	一五、九四八	一五、九四八	一五、九四八	一五、九四八	一五、九四八

明治四十四年度第一種取締成績

- 羽坂通二丁目 八王寺 自十月三日至十三日

受檢人員	總數	不合格	度量器					合計					
			木製方形枱	其他	斗概	計	秤						
大開通	三、一五五	二、九六四	一、三三六	一、三三六	六、一四〇	三、九四三	一一、二二三	九七三	一一、二二九	四一五	一三七	三、八一七	七、六八三
楠 町	三、一五五	二、九六四	一、三三六	一、三三六	六、一四〇	三、九四三	一一、二二三	九七三	一一、二二九	四一五	一三七	三、八一七	七、六八三
小野柄通	二、一七八	九三	一、〇〇〇	四、五	六〇	二五三	一九七	三三八	六・一	二二・〇	一一・八	一一・八	一一・八
合計	八、四八二	一、四九〇	六、〇一四	五、〇一四	一、五七二	一五、九四八	一五、九四八	一五、九四八	一五、九四八	一五、九四八	一五、九四八	一五、九四八	一五、九四八

大正二年度第一種取締成績

- 相生町一丁目 商業會議所 自七月一日至八日
- 羽坂通二丁目 八王寺 自七月九日至十九日
- 小野柄通八丁目 光德寺 自七月二十日至二十八日

受檢人員	總數	不合格	度量器					合計					
			木製方形枱	其他	斗概	計	秤						
大開通	三、一五五	二、九六四	一、三三六	一、三三六	六、一四〇	三、九四三	一一、二二三	九七三	一一、二二九	四一五	一三七	三、八一七	七、六八三
楠 町	三、一五五	二、九六四	一、三三六	一、三三六	六、一四〇	三、九四三	一一、二二三	九七三	一一、二二九	四一五	一三七	三、八一七	七、六八三
小野柄通	二、一七八	九三	一、〇〇〇	四、五	六〇	二五三	一九七	三三八	六・一	二二・〇	一一・八	一一・八	一一・八
合計	八、四八二	一、四九〇	六、〇一四	五、〇一四	一、五七二	一五、九四八	一五、九四八	一五、九四八	一五、九四八	一五、九四八	一五、九四八	一五、九四八	一五、九四八

不 合 格	二七二	二二九五	六二	四〇三	二七五八	一、八九一	二九二	三六三	九〇	二六三六	五、六六六
總 數	四、九八五	二九、七二八	二、一〇〇	五、五五四	三七、三八二	一一、二二七	一、三七三	一、八二六	三、四四七	一八、七七三	六、一四〇
總數百ニ對スル 不合格數	五五	七七	三〇	七三	七四	一五、六	二一、三	一九、九	二六	二二四	九二
受 檢 人 員	一一、七七八										

右表ヲ對照スルニ三器ノ合計ハ累年増加シ總數ニ對スル不正歩合漸次低下スルヲ見ル即チ明治四十二年ニ於テ百箇中十二箇八ノ不合格アリシガ明治四十四年ニ於テハ十一箇六ヲ算シ一箇ニ減シ大正二年ニ於テ九箇二ヲ算シ更ニ倍加シテ二箇四ヲ減ゼリ大正二年本縣一般ノ不合格歩合ハ百箇中二十箇四ヲ表セリ使用頻繁ナル本市ニシテ使用閑散ナル地方ニ比シ成績著シク良好ナルハ一應奇異ノ感ナキ能ハズト雖モ要スルニ本市取締ノ效果ニ外ナラザルナリ受檢人員四十二年一萬二千三百八十八人ヲ算スルハ一人ニシテ數回ニ提出セシモノヲ其回数ヲ人員トシテ計上セシニヨル四十四年及大正二年度ニ於ケル人員ハ一人ニシテ數日ニ亘リ數回ニ提出セルモノアリト雖モ一人トシテ計上セルヲ以テ實人員ナリ故ニ四十二年ノ員數ハ蓋シ一萬人内外ナリシナラント信ズ

### 第八章 第二種取締

第二種取締ハ第一種取締以外總テノ取締ヲ云ヒ主トシテ不正行爲ヲ處分スル取締ナリ、此ノ取締ハ農

商務大臣又ハ地方長官ガ部下ノ官吏ニ證票ヲ携帯セシメテ之ヲ執行セシムルノ外地方長官ニアリテハ警察官ニモ之ヲ行ハシム本市ニ對スル其筋ノ取締ハ年ヲ追フテ嚴密トナリ從來檢舉ノ程度寛容ナリシモノモ漸次緊縮セリ假令前年迄或件ニ付大多數ノ不正行爲アリシモ年々改良セラレタルニモカ、ハラズ改良ノ實ヲ舉ゲザル極メテ少數ノモノニ對シテハ敢然檢舉セラル、ニ至ル而シテ多數器物ノ存在シ使用頻繁ナル我市ハ器物ノ少數ニシテ且ツ使用閑散ナル郡部ト比較シテ案外反則者ノ少ナキハ蓋シ市ノ取締ノ周到ニ歸因スルナランカ

#### 神戸市ニ於ケル第二種取締成績

明治四十四年度	現住戸數	臨檢器數	不正器數	違反件數	告發件數	縣 廳 警 署								
						神 戶 水 上 相 生 橋 兵 庫 計	不 詳	二六、七三六	一三、五一六	六一	六三	一七	二六、七三六	一九、四九九
明治四十五年度	現住戸數	臨檢器數	不正器數	違反件數	告發件數	神 戶 水 上 相 生 橋 兵 庫 計	不 詳	二六、七三六 <td>一三、五一六 <td>六一 <td>六三 <td>一七 <td>二六、七三六 <td>一九、四九九 </td></td></td></td></td></td>	一三、五一六 <td>六一 <td>六三 <td>一七 <td>二六、七三六 <td>一九、四九九 </td></td></td></td></td>	六一 <td>六三 <td>一七 <td>二六、七三六 <td>一九、四九九 </td></td></td></td>	六三 <td>一七 <td>二六、七三六 <td>一九、四九九 </td></td></td>	一七 <td>二六、七三六 <td>一九、四九九 </td></td>	二六、七三六 <td>一九、四九九 </td>	一九、四九九
明治四十六年度	現住戸數	臨檢器數	不正器數	違反件數	告發件數	神 戶 水 上 相 生 橋 兵 庫 計	不 詳	二六、七三六 <td>一三、五一六 <td>六一 <td>六三 <td>一七 <td>二六、七三六 <td>一九、四九九 </td></td></td></td></td></td>	一三、五一六 <td>六一 <td>六三 <td>一七 <td>二六、七三六 <td>一九、四九九 </td></td></td></td></td>	六一 <td>六三 <td>一七 <td>二六、七三六 <td>一九、四九九 </td></td></td></td>	六三 <td>一七 <td>二六、七三六 <td>一九、四九九 </td></td></td>	一七 <td>二六、七三六 <td>一九、四九九 </td></td>	二六、七三六 <td>一九、四九九 </td>	一九、四九九
明治四十七年度	現住戸數	臨檢器數	不正器數	違反件數	告發件數	神 戶 水 上 相 生 橋 兵 庫 計	不 詳	二六、七三六 <td>一三、五一六 <td>六一 <td>六三 <td>一七 <td>二六、七三六 <td>一九、四九九 </td></td></td></td></td></td>	一三、五一六 <td>六一 <td>六三 <td>一七 <td>二六、七三六 <td>一九、四九九 </td></td></td></td></td>	六一 <td>六三 <td>一七 <td>二六、七三六 <td>一九、四九九 </td></td></td></td>	六三 <td>一七 <td>二六、七三六 <td>一九、四九九 </td></td></td>	一七 <td>二六、七三六 <td>一九、四九九 </td></td>	二六、七三六 <td>一九、四九九 </td>	一九、四九九
明治四十八年度	現住戸數	臨檢器數	不正器數	違反件數	告發件數	神 戶 水 上 相 生 橋 兵 庫 計	不 詳	二六、七三六 <td>一三、五一六 <td>六一 <td>六三 <td>一七 <td>二六、七三六 <td>一九、四九九 </td></td></td></td></td></td>	一三、五一六 <td>六一 <td>六三 <td>一七 <td>二六、七三六 <td>一九、四九九 </td></td></td></td></td>	六一 <td>六三 <td>一七 <td>二六、七三六 <td>一九、四九九 </td></td></td></td>	六三 <td>一七 <td>二六、七三六 <td>一九、四九九 </td></td></td>	一七 <td>二六、七三六 <td>一九、四九九 </td></td>	二六、七三六 <td>一九、四九九 </td>	一九、四九九
明治四十九年度	現住戸數	臨檢器數	不正器數	違反件數	告發件數	神 戶 水 上 相 生 橋 兵 庫 計	不 詳	二六、七三六 <td>一三、五一六 <td>六一 <td>六三 <td>一七 <td>二六、七三六 <td>一九、四九九 </td></td></td></td></td></td>	一三、五一六 <td>六一 <td>六三 <td>一七 <td>二六、七三六 <td>一九、四九九 </td></td></td></td></td>	六一 <td>六三 <td>一七 <td>二六、七三六 <td>一九、四九九 </td></td></td></td>	六三 <td>一七 <td>二六、七三六 <td>一九、四九九 </td></td></td>	一七 <td>二六、七三六 <td>一九、四九九 </td></td>	二六、七三六 <td>一九、四九九 </td>	一九、四九九
明治五十年度	現住戸數	臨檢器數	不正器數	違反件數	告發件數	神 戶 水 上 相 生 橋 兵 庫 計	不 詳	二六、七三六 <td>一三、五一六 <td>六一 <td>六三 <td>一七 <td>二六、七三六 <td>一九、四九九 </td></td></td></td></td></td>	一三、五一六 <td>六一 <td>六三 <td>一七 <td>二六、七三六 <td>一九、四九九 </td></td></td></td></td>	六一 <td>六三 <td>一七 <td>二六、七三六 <td>一九、四九九 </td></td></td></td>	六三 <td>一七 <td>二六、七三六 <td>一九、四九九 </td></td></td>	一七 <td>二六、七三六 <td>一九、四九九 </td></td>	二六、七三六 <td>一九、四九九 </td>	一九、四九九
明治五十一年度	現住戸數	臨檢器數	不正器數	違反件數	告發件數	神 戶 水 上 相 生 橋 兵 庫 計	不 詳	二六、七三六 <td>一三、五一六 <td>六一 <td>六三 <td>一七 <td>二六、七三六 <td>一九、四九九 </td></td></td></td></td></td>	一三、五一六 <td>六一 <td>六三 <td>一七 <td>二六、七三六 <td>一九、四九九 </td></td></td></td></td>	六一 <td>六三 <td>一七 <td>二六、七三六 <td>一九、四九九 </td></td></td></td>	六三 <td>一七 <td>二六、七三六 <td>一九、四九九 </td></td></td>	一七 <td>二六、七三六 <td>一九、四九九 </td></td>	二六、七三六 <td>一九、四九九 </td>	一九、四九九

大正二年				明治四十五年		
告發件數	違反件數	不正器數	臨檢器數	現住戶數	告發件數	違反件數
四七	七二件	三八	七八七箇	不詳	三四	三四件
二五	五五件	五二	一〇、三三九箇	二六、九三二戸	四九	九二件
二	七件	八	三八六箇	一戸	一	三件
五七	七三件	一七	三六、一六六箇	一〇、七三二戸	九九	三三〇件
一	一七件	一四	三〇、三三三箇	四〇、一一一戸	一八	四〇三件
一三一	二二四件	二二九	七八、〇一一箇	一	二〇一	八六二件
						一、二三九

本市甲種取締ニ際シ被調査者ノ態度ヲ歡迎、普通、厭嫌ノ三種ニ別テ調査シ逐年我取締ニ對スル使用者ノ意嚮ヲ察知スルノ資料トセリ

普通ノモノ大多數ナルハ勿論ニシテ歡迎スルモノ其次ヲ占ム而シテ厭嫌スルモノ漸次減少シ現今ニテハ極メテ少數ヲ算ス是等ノモノ、所持スル度量衡器ニシテ偶々不正ノ廉發見シ懇ニ指導セントスルニ當リ言ヲ左右ニナシ或ハ懇示ニ對シ馬耳東風ニ聽キ流スヲ常トス依テ更ニ乙種取締ヲ施行セリ此時ニ當リテモ無心合力者ヲ遇スルガ如キモノ往々アリ第二種取締ニ於ケル其筋ノ違反者名簿ヲ閱覽スルニ違反者ノ多クハ此種ノモノニ屬セリ是等ノモノモ相當處罰ヲ受ケタル後ハ我取締ヲ遇スルニ態度一變

歡迎ノ部ニ屬スルニ至ルモノ比々皆然リ右表ニヨレバ明治四十四年度ニ於テ違反九百五十五件告發二百七十一件ナリシガ四十五年度ニ於テ違反八百六十二件告發二百〇一件トナリ大正二年度ニ於テ違反二百二十四件告發百三十一件ニ減少セリ

布ヲ知ル寸ヲ知ル尺ヲ知ル舒ヲ知ル尋(家語三言解)

知長短謂之度知多少謂之量知輕重謂之衡(和名類聚抄)

凡官私權衡度量每年二月詣大藏省平校不在京者詣

所在國司平校然後聽用(大寶令關布令)

神戸市度量衡取締概況 終

醫子曰、有道而後有理、有理而後有數、既有數也、度量權  
 衡所因生也、四者一不正則民害甚矣、故管仲以施度土  
 地匡天下而民害除焉、又醫之用藥分數微誤、則害民命  
 也尤甚矣、然今醫用元明方用本朝秤計之大非也、我意  
 一舛着身雖不足於一身萬分之一、噬膚則不能寢焉、毒  
 藥分數雖誤一絲着於臟府間積而久、害命必矣、豈可不  
 謹耶、

(律原發揮序)

附 錄

一、檢定證印及附印局部並檢查濟印

檢定ニ合格シタル度量衡器ニ附スル檢定證印及種類ハ左ノ如シ

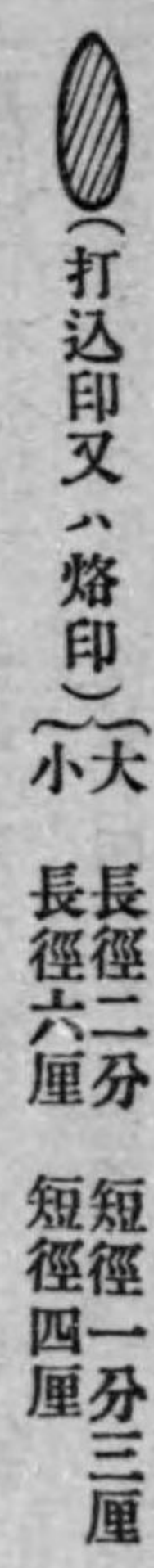
- 甲種檢定ノ證印
- (打込印及押印)
    - 大 一分二厘平方
    - 中 六厘平方
    - 小 四厘平方
  - (摺附印)
    - 大 四分平方
    - 中 二分平方
    - 小 一分平方
- 乙種檢定ノ證印
- (打込印及押印)
    - 大 一分二厘平方
    - 小 六厘平方
  - (烙印及摺附印)
    - 大 四分平方
    - 小 二分平方

上記ノ檢定證印ハ度量衡器ノ左ノ部分ニ之ヲ附ス

- 一、度量器 目盛ノ各段ノ一端(帶狀麻製ノモノハ麻ノ部分)及分離シ得ル構造ノモノニ在リテハ其ノ各部分ノ中央部
- 二、秤及化學用量器 全量ヲ表記シタル磅及金屬製秤若ハ木製秤ニシテ注口ヲ附シタルモノニ在リテ

ハ其ノ注口

- 三、斗概 大、中、小ノ文字ヲ表記シタル傍
  - 四、天秤、上皿天秤及十分秤 桿ノ中央部又ハ其附近
  - 五、臺秤 桿ノ末端、秤量ヲ表記シタル傍、休ミノ把手ノ中央部、比例螺旋ノ緊著部及増錘臺ノ上面
  - 六、上皿桿秤 桿ノ末端及増錘臺ノ上面
  - 七、桿秤 金屬製ノモノニアリテハ直點ノ傍又ハ桿ノ末端、象牙、骨、黒檀又ハ紫檀製ノモノニアリテハ頭金具、樫製ノモノニアリテハ桿ノ兩端（樫製ノモノニシテ鐵製ノ頭金具ヲ附シタルモノニ在リテハ其傍及他ノ一端）
  - 八、自働秤 目盛盤又ハ其縁及桿ガ外部ニ現ハレタルモノニ在リテハ其桿
  - 九、分銅 上面、側面又ハ底面
  - 十、錘又ハ増錘 上面又ハ側面
- 第一種取締ニ於テ合格シタル度量衡器ニ附スベキ検査済印ノ雛形及種類ハ左ノ如シ而シテ附印ノ局部ハ度量衡器ノ見易キ部分ニ之ヲ附ス
- （輪廓内ノ數字ハ毎年其ノ年ノ下位ノ數字ヲ用フ）
- 大、徑一分五厘 中、徑一分 小、徑五厘
- 因記ス檢定消印ノ雛形及種類ハ左ノ如シ



### 二、度量衡器取締ノ公差表

度量衡器取締ノ公差ハ左表ノ二分ノ三トス但シ陶器樹、磁器樹及珫瑯塗樹ニ在リテハ第一表ノ四分ノ五木製樹ノ雜用ノモノ及自働秤ニ在リテハ左表ノ二倍瓦斯「メートル」及水量「メートル」ニ在リテハ其ノ表ス量ノ百分ノ三トス

第一表 度器ノ公差(全長ノ公差)

種類	全長	公差	差
二厘又ハ二分ノ一「ミリメートル」ヲ超エタル目盛アル直尺、曲リ尺及疊尺	一尺未滿 一尺以上	一厘 全長一尺迄ヲ増ス毎ニ全長一尺未滿ノモノ、公差ニ五毛ヲ加ヘ八厘ニ至リテ止ム	
縮尺、二厘以下又ハ二分ノ一「ミリメートル」以下ノ	一尺未滿 一尺以上	五毛 全長一尺迄ヲ増ス毎ニ全長一尺未滿ノモノ、公差ニ二、五毛ヲ加ヘ四厘ニ至リテ止ム	
	五「デシメートル」以上	〇、五「ミリメートル」	
	五「デシメートル」以上	全長五「デシメートル」迄ヲ増ス毎ニ全長五「デシメートル」未滿ノモノ、公差ニ〇、二五「ミリメートル」ヲ加ヘ三「ミリメートル」ニ至リテ止ム	

目盛アル直尺、曲尺及疊尺	五「デシメートル」未滿	〇、二五「ミリメートル」
	五「デシメートル」以上	全長五「デシメートル」迄ヲ増ス毎ニ全長五「デシメートル」未滿ノモノ、公差ニ〇、一二五「ミリメートル」ヲ加ヘ一、五「ミリメートル」ニ至リテ止ム
鏈尺及鋼鐵製以外ノ卷尺	三尺以下	一分
	三尺ヲ超エタルモノ	全長三尺迄ヲ増ス毎ニ全長三尺以下ノモノ、公差ニ五厘ヲ加ヘ五寸ニ至リテ止ム
鋼鐵製卷尺	二「メートル」以下	三、五「ミリメートル」
	二「メートル」ヲ超エタルモノ	全長二「メートル」迄ヲ増ス毎ニ全長二「メートル」以下ノモノ、公差ニ一、五「ミリメートル」ヲ加ヘ一、五「デシメートル」ニ至リテ止ム

分長ノ公差 (度器ノ兩端ヨリ全長以下ノ各目盛迄ノ公差)

種	類	分	長	公	差
全長六十尺未滿又ハ二十「メートル」未滿ノ度器		全長二分ノ一未滿	全長ノ公差ノ二分ノ一		
		全長二分ノ一以上	全長ノ公差		
		全長四分ノ一未滿	全長ノ公差ノ四分ノ一		

全長六十尺以上又ハ二十「メートル」以上ノ度器	全長ノ二分ノ一未滿	全長ノ公差ノ二分ノ一
	全長四分ノ三未滿	全長ノ公差ノ四分ノ三
	全長四分ノ三以上	全長ノ公差

量器ノ公差  
柵 (全量ノ公差)

陶器、磁器、磁漆塗リ柵以外ノモノ		陶器、磁器、磁漆塗リ柵	
全量	公差	全量	公差
一斗以下又ハ二「センチリットル」以下	全量ノ五十分ノ一	一斗以下又ハ二「センチリットル」以下	全量ノ百五十分ノ四
一合以下又ハ二「デシリットル」以下	全量ノ百分ノ一	一合以下又ハ二「デシリットル」以下	全量ノ三分ノ四
一升以下又ハ二「リットル」以下	全量ノ百五十分ノ一	一升以下又ハ二「リットル」以下	全量ノ四百五十分ノ四
五升以下又ハ十「リットル」以下	全量ノ二百五十分ノ一	五升以下又ハ十「リットル」以下	全量ノ七百五十分ノ四
五斗以下又ハ二十「リットル」以下	全量ノ四百分ノ一	五斗以下又ハ二十「リットル」以下	全量ノ千二百分ノ四

分量ノ公差 (柵ノ全量ヲ表示スル位置及其ノ底面ヨリ各目盛迄ノ容量ノ公差)

分量ノ二分ノ一未滿	全量ノ公差ノ二分ノ一	差
-----------	------------	---



全量ノ二分ノ一以上 全量ノ公差

化學用量器 (全量ノ公差)

受用「メスフラスコ」		出用「メスフラスコ」		「ビュレット」及「ピペット」		「メスシリンドル」	
全量	公差	全量	公差	全量	公差	全量	公差
一「センチリットル」	0.005	五「センチリットル」	0.01	十分ノ二「センチリットル」以下	0.001	一「センチリットル」以下	0.005
二「センチリットル」	0.005	一「センチリットル」	0.005	一「センチリットル」以下	0.001	二「センチリットル」以下	0.005
五「センチリットル」	0.005	五「センチリットル」	0.005	二「センチリットル」以下	0.001	三「センチリットル」以下	0.005
一「デシリットル」	0.01	一「デシリットル」	0.01	三「センチリットル」以下	0.001	五「センチリットル」以下	0.01
二「デシリットル」	0.01	二「デシリットル」	0.01	五「センチリットル」以下	0.001	一「デシリットル」以下	0.01
五「デシリットル」	0.01	五「デシリットル」	0.01	一「デシリットル」以下	0.001	二「デシリットル」以下	0.01
一「リットル」	0.05	一「リットル」	0.05	二「デシリットル」以下	0.001	五「デシリットル」以下	0.05
二「リットル」	0.05	二「リットル」	0.05				

目盛十箇毎ノ公差 全量ノ公差ノ二分ノ一

衡器ノ公差(秤)

種	秤	秤量ノ公差	秤量ノ公差	種	秤	秤量ノ公差	秤量ノ公差
天	秤	秤量ノ二千分ノ一	秤量ノ五分ノ一	壺	秤	秤量ノ五分ノ一	秤量ノ五分ノ一
秤量ニ於テ秤量ノ公差以下ノ重量ヲ感ズル天秤	感量ニ相當スル重量	秤量ノ五分ノ一	秤量ノ五分ノ一	秤量ノ公差以下ノ目盛アル壺秤	感量ニ相當スル重量	秤量ノ五分ノ一	秤量ノ五分ノ一

分銅

種	秤	秤量ノ公差	秤量ノ公差	種	秤	秤量ノ公差	秤量ノ公差
上皿天秤及十分秤	秤	秤量ノ千分ノ一	秤量ノ五分ノ二	上皿秤	秤	秤量ノ五分ノ一	秤量ノ五分ノ一
秤量ニ於テ秤量ノ公差以下ノ重量ヲ感ズル上皿天秤及十分秤	感量ニ相當スル重量	秤量ノ五分ノ二	秤量ノ五分ノ二	秤量ノ公差以下ノ目盛アル上皿秤	感量ニ相當スル重量	秤量ノ五分ノ一	秤量ノ五分ノ一

重量	公差	重量	公差
五毛以下	0.01	五「ミリグラム」以下	0.01
二厘以下	0.02	二「センチグラム」以下	0.02
五厘	0.03	五「センチグラム」以下	0.03
一分	0.04	一「デシグラム」	0.04
二分	0.06	二「デシグラム」	0.06
五分	0.10	五「デシグラム」	0.10

重量一匁以上ノモノ、公差ハ重量一分、二分又ハ五分ヲ十倍シ又ハ之ヲ十倍スル毎ニ一分、二分又ハ五分ノ公差ヲ其ノ倍数毎ニ五倍ス

重量一「グラム」以上ノモノ、公差ハ重量一「デシグラム」ニ二「デシグラム」又ハ五「デシグラム」ヲ十倍シ又ハ之ヲ十倍スル毎ニ二「デシグラム」又ハ五「デシグラム」ノ公差ヲ其ノ倍数毎ニ五倍ス

定	量	鍾	重量ノ二千分ノ一	公
定	量	鍾	重量ノ一萬分ノ一	差

第二表 鯨尺ノ公差

種	類	全長ノ公差	分長ノ公差 (度器兩端ヨリ全長以下ノ各目盛迄ノ公差)
麻製卷尺以外ノモノ	全長ノ五百分ノ一	全長ノ五百分ノ一	全長ノ公差ノ二分ノ一
麻製卷尺	全長ノ二百五十分ノ一	全長ノ二百五十分ノ一	全長ノ公差

「ヤード、ポンド」法度量衡器  
度器ノ公差

種類	全長ノ公差	分長ノ公差 (度器ノ兩端ヨリ全長以下ノ各目盛迄ノ公差)
縮尺、六十 四分ノ一以 上	全長ノ二百分ノ一「インチ」	全長ノ四分 ノ一未滿
縮尺、六十 四分ノ一以 下	全長ノ二百分ノ一「インチ」	全長ノ四分 ノ一未滿
縮尺、六十 四分ノ一以 下	全長ノ二百分ノ一「インチ」	全長ノ四分 ノ一未滿
縮尺、六十 四分ノ一以 下	全長ノ二百分ノ一「インチ」	全長ノ四分 ノ一未滿

種類	全長ノ公差	分長ノ公差
縮尺、六十 四分ノ一以 上	全長ノ二百分ノ一「インチ」	全長ノ四分 ノ一未滿
縮尺、六十 四分ノ一以 下	全長ノ二百分ノ一「インチ」	全長ノ四分 ノ一未滿
縮尺、六十 四分ノ一以 下	全長ノ二百分ノ一「インチ」	全長ノ四分 ノ一未滿
縮尺、六十 四分ノ一以 下	全長ノ二百分ノ一「インチ」	全長ノ四分 ノ一未滿

衡器ノ公差(秤)

種類	秤量ノ公差	秤量ノ公差	秤量ノ公差	秤量ノ公差
天	秤量ノ二千分ノ一	秤量ノ二千分ノ一	秤量ノ二千分ノ一	秤量ノ二千分ノ一
上皿天秤及十分秤	秤量ノ千分ノ一	秤量ノ千分ノ一	秤量ノ千分ノ一	秤量ノ千分ノ一
秤量ニ於テ秤量ノ公 差以下ノ重量ヲ感ズ ル上皿天秤及十分秤	感量ニ相當スル重量	秤量ノ公差ノ二分	秤量ノ公差ノ二分	秤量ノ公差ノ二分
秤量又ハ掛量ノ公差 以下ノ目盛アル桿秤	細小目盛ノ表ハス重 量	掛量ノ二百分ノ一	掛量ノ二百分ノ一	掛量ノ二百分ノ一

重量	公差	重量	公差
0.001 「ゲレーン」	0.001	0.0005 「オンス」	0.001
0.002 「ゲレーン」	0.001	0.001 「オンス」	0.0016
0.005 「ゲレーン」	0.001	0.002 「オンス」	0.0024
0.01 「ゲレーン」	0.002	0.005 「オンス」	0.004
0.02 「ゲレーン」	0.002	0.01 「オンス」	0.008
0.05 「ゲレーン」	0.003	0.02 「オンス」	0.011
0.1 「ゲレーン」	0.004	0.05 「オンス」	0.02
0.2 「ゲレーン」	0.006	0.1 「オンス」	0.04
0.5 「ゲレーン」	0.01	0.2 「オンス」	0.06
1 「ゲレーン」	0.02	0.4 「オンス」	0.1
2 「ゲレーン」	0.03	0.8 「オンス」	0.1
5 「ゲレーン」	0.05	1 「ポンド」	0.1

錘

定量増錘ノ公差

重量ノ一萬分ノ一

100 「ゲレーン」	0.1	2 「ポンド」	2
200 「ゲレーン」	0.15	4 「ポンド」	4
500 「ゲレーン」	0.25	5 「ポンド」	5
1000 「ゲレーン」	0.5	7 「ポンド」	7
2000 「ゲレーン」	0.75	10 「ポンド」	8
4000 「ゲレーン」	1	14 「ポンド」	10
0.0002 「オンス」	0.0008	28 「ポンド」	20
0.0001 「オンス」	0.0008	56 「ポンド」	30

三、度量衡器検定手数料

検定ヲ受ケントスル者ハ左記手数料相當ノ収入印紙ヲ貼付シタル(収入印紙ニハ消印セス)検定請求書ヲ作り之ニ度量衡器ヲ添へ差出スモノナリ





度		器		衡		種	類	手 數 料
全長二十「フット」以下	同 三十三「フット」以下	同 六十六「フット」以下	同 百「フット」以下	同 百「フット」ヲ超エタルモノ	天平秤及皿秤			
							同 五千分ノ一以下ノ重量ヲ感ズルモノ	一、八、〇
							其ノ他ノモノ	一、〇、〇
							秤量三百「ポンド」以下	一、〇、〇
							同 千「ポンド」以下	一、〇、〇
							同 一「トン」以下	一、〇、〇
							更ニ一「トン」迄ヲ増ス毎ニ金參圓ヲ加フ	一、〇、〇
							秤量十「ポンド」以下	一、〇、〇
							同 五十「ポンド」以下	一、〇、〇
							同 三百「ポンド」以下	一、〇、〇
							更ニ一「トン」迄ヲ増ス毎ニ金參圓ヲ加フ	一、〇、〇
							一「ポンド」以下	一、〇、〇
							十「ポンド」以下	一、〇、〇
							五十六「ポンド」以下	一、〇、〇
							定量増鍾各種一箇	八、〇

九四

度		器		衡		種	類	手 數 料
全長二十「フット」以下	同 三十三「フット」以下	同 六十六「フット」以下	同 百「フット」以下	同 百「フット」ヲ超エタルモノ	天平秤及皿秤			
							同 五千分ノ一以下ノ重量ヲ感ズルモノ	一、八、〇
							其ノ他ノモノ	一、〇、〇
							秤量三百「ポンド」以下	一、〇、〇
							同 千「ポンド」以下	一、〇、〇
							同 一「トン」以下	一、〇、〇
							更ニ一「トン」迄ヲ増ス毎ニ金參圓ヲ加フ	一、〇、〇
							秤量十「ポンド」以下	一、〇、〇
							同 五十「ポンド」以下	一、〇、〇
							同 三百「ポンド」以下	一、〇、〇
							更ニ一「トン」迄ヲ増ス毎ニ金參圓ヲ加フ	一、〇、〇
							一「ポンド」以下	一、〇、〇
							十「ポンド」以下	一、〇、〇
							五十六「ポンド」以下	一、〇、〇
							定量増鍾各種一箇	八、〇

二段以上目盛アルモノニ付テハ檢定手數料ハ各段毎ニ之ヲ納ムベシ但シ桿秤ニ於ケル同一ノ名稱命位ニ依ル掛量及秤量ノ目盛ニ付テハ此限ニ在ラズ

四、法定度量衡ノ名稱命位及比較

毛 尺ノ一萬分ノ一  
 厘 尺ノ千分ノ一  
 分 尺ノ百分ノ一  
 寸 尺ノ十分ノ一  
 尺 十尺  
 丈 十尺  
 間 六尺  
 町 三百六十尺、六十間  
 里 一萬二千九百六十尺、三十六町

鯨 尺  
 鯨尺分 鯨尺尺ノ百分ノ一 一分二五  
 鯨尺寸 鯨尺尺十分ノ一 一寸二分五  
 鯨尺尺 尺ノ四分ノ五 一尺二寸五分  
 鯨尺丈 十鯨尺尺 一丈二尺五寸

「メートル」法

ミリメートル 「メートル」ノ千分ノ一 三厘三毛  
 センチメートル 「メートル」ノ百分ノ一 三分三厘  
 デシメートル 「メートル」ノ十分ノ一 三寸三分  
 メートル 尺ノ十分ノ三十三 三尺三寸  
 デカメートル 十「メートル」 五間三尺  
 ヘクトメートル 百「メートル」 五十五間  
 キロメートル 千「メートル」 九町十間

「ヤード、ポンド」法

インチ 「ヤード」ノ三十六分ノ一 八分三厘八毛二  
 フート 「ヤード」ノ三分ノ一 一尺五厘八毛四  
 ヤード 尺ノ一萬二千五百分ノ三萬七千七百十九 三尺一分七厘五毛二  
 チェーン 二十二「ヤード」 十一間三寸八分五厘四毛四  
 マイル 千七百六十「ヤード」 十四町四十五間八寸三分二厘五毛

地積  
 勻 歩ノ百分ノ一  
 合 歩ノ十分ノ一

步又ハ坪 三十六平方尺  
畝 三十步  
段 三百步  
町 三千步

「メートル」法

センチアール 「アール」ノ百分ノ一 三合〇勺二五  
アール 歩ノ四分ノ百二十一 一畝二合五勺  
ヘクタール 百「アール」 一町二十五歩

量

勺 升ノ百分ノ一  
合 升ノ十分ノ一  
升 六萬四千八百二十七立方分  
斗 十升  
石 百升

「メートル」法

センチリットル 「リットル」ノ百分ノ一 勺、五五四三五六餘

デシリットル 「リットル」ノ十分ノ一 五勺五四三五六餘  
リットル 升ノ二千四百〇一分ノ千三百三十一 五合五勺四三五六餘  
デカリットル 十「リットル」 五升五合四勺三五六餘  
ヘクトリットル 百「リットル」 五斗五升四合三勺五六餘

「ヤード、ポンド」法

衡

ガロン 升ノ五萬分ノ十萬四千九百二十三 二升九勺八四六  
毛 貫ノ百萬分ノ一  
厘 貫ノ十萬分ノ一  
分 貫ノ一萬分ノ一  
匁 貫ノ千分ノ一  
斤 百六十匁

「メートル」法

ミリグラム 「キログラム」ノ百萬分ノ一 毛、二六六六六六餘  
センチグラム 「キログラム」ノ十萬分ノ一 二毛六六六六六餘



デシグラム	「キログラム」ノ一萬分ノ一	二厘六毛六六六餘
グラム	「キログラム」ノ千分ノ一	二分六厘六毛六六六餘
デカグラム	「キログラム」ノ百分ノ一	二匁六分六厘六毛六六六餘
ヘクトグラム	「キログラム」ノ十分ノ一	二十六匁六分六厘六毛六六六餘
キログラム	貫ノ十五分ノ四	二百六十六匁六分六厘六毛六六六餘
	「ヤード、ポンド」法	
グレイン	「ポンド」ノ七千分ノ一	一厘七毛二八
オンス	「ポンド」ノ十六分ノ一	七匁五分六厘
ポンド	貫ノ三千百二十五分ノ三百七十八	百二十匁九分六厘
トン	二千二百四十「ポンド」	二百七十貫九百五十四分

附 録 終

大正四年三月十日印刷  
大正四年三月十五日發行

神戸市役所

印刷人 松村宗太郎

神戸市再度筋三十四番屋敷

印刷所 光村印刷株式會社

神戸市再度筋三十四番屋敷

14.2  
359

NO.

PATENTED NO. 119016

"F-M"

**PAMPHLET BINDERS**

are carried in stock in the following sizes

Catalog No.	High	Wide	Thick
851(菊倍)	30. cm.	x 22.5cm.	x 1cm.
852(四六倍)	26. "	x 18.5 "	x 1 "
853(菊)	22.5 "	x 15. "	x 1 "
854(四六)	18.5 "	x 12.5 "	x 1 "
855(特)	24. "	x 15. "	x 1 "

Special sizes are made to order

LIBRARY SUPPLIES IN ALL KINDS

F. MAMIYA & CO.

OSAKA-TOKYO-FUKUOKA

終